



# 出雲農林高校

平成27年度 学校要覧



Izumo Agricultural High School

# 目 次

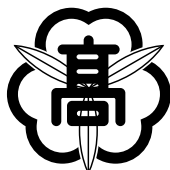
校訓、校章、校歌	1
1. 教育目標と教育計画	2
(1) 校訓	2
(2) 教育目標	2
(3) 教育目標スローガン	2
(4) 重点目標と目指す生徒像	2
(5) 指導方針	2
(6) 学科の目標と内容	3
(7) 各教科・科目の目標と内容	7
(8) 学年の目標	8
2. 教育課程・日課	9
(1) 平成 27 年度 教育課程表	9
(2) 教育課程の特色	10
(3) 学習指導の特長	10
(4) 生活時程表	10
(5) 教育課程表	11
3. 校務運営	17
(1) 学校運営機構	17
① 運営組織図	17
② 学科主任・学年主任・担任表	17
③ 各分掌活動目標・係分担表	18
④ 農場校務分掌表	22
⑤ 各種委員会・事務局・教科関係委員会等、部活動顧問	23
(2) 職員構成と教職員一覧表	25
(3) 年間行事予定表	27
4. 生徒	29
(1) 在籍生徒数	29
(2) 生徒会・農業クラブ・家庭クラブ組織図	29
(3) 入学志願状況	30
(4) 出身中学校別生徒数	30
(5) 身体状況	31
(6) 通学状況	31
(7) 卒業生数	31
(8) 進路状況	32
(9) 免許・資格等取得状況	32
5. 沿革	33
(1) 沿革概要	33
(2) 歴代校長	33
(3) 主な事業	34
(4) 部活動成績	36
6. 学校環境	38
(1) 校地位置図	38
(2) 施設設備	38
(3) 図書館の概要	39
(4) 緑化環境	39
7. 学校関連団体	40
(1) 学校評議員	40
(2) PTA 役員・評議員	40
(3) 卒業生会（耕魂会）役員	40
8. 校舎配置図（折込）	42

# 校 訓

## 耕 魂 育 命

『耕魂・育命』は「生命を育て、自らの魂を耕せ」の意である。生命を育てることに打ち込むと、自分自身と対象物の双方が原因となって自分が育って行く、ということであり、本校農業祭テーマだった「育てる心と育つ心」と同義である。初代校長竹内重顕は「耕魂」と題して、「文化農業の知能を磨き、農人魂の錬成に励み、貴く生きよ！」と述べている。校訓の『耕魂・育命』には「よく学び、魂を磨き、志高く生きよ」という願いも込められている。

# 校 章



校章の輪郭は、青雲の志に燃える若人を象徴した雲と植物の「うまごやし」を図案化したものである。そして、校章の中央には、農の道に生きる誇りを持ち、よき社会人として育つことへの願いを込めて「高」と記し、出雲農林高校の学舎に栄光あれと月桂樹の葉を配している。

# 校 歌

おそすぎないように

きた むら やまーの か ぜ す み て ちぐさにはゆーる ひのひか り  
さひ めの やまーに う ち つ づ く やまなみ はるーか あおぐも の

ひろの うるほ す ひいのみず ここ てんねんの ちをしめて  
たなびくそら を のぞみみる ここ あめつちの めぐみあり

ふみ よみ きたーへ いそしま む わ が まなびやの すが たふとしくー  
つちのか たたーへ はげまな む わ が ともがきの こころをししくー

<p>一、 佐比賣の山にうちつづく 山脈はるか青雲の たなびく空を望み見る ここ天地のめぐみあり 土の香たたへ励まなむ わがともがきの心をしく</p>	<p>一、 北群山の風澄みて 千草に映ゆる日の光 廣野うるほす斐伊の水 ここ天然の地をしめて ふみよみ鍛へいそしまむ わが学舎の姿ふとしく</p>
---	---

作詞・作曲 池内友次郎 作曲家、教育音楽家、パリ国立音楽院卒  
東京芸大名誉教授、文化功労者、俳人高浜虚子の次男

# 平成 27 年度 出雲農林高等学校教育基本方針

## 1. 教育目標と教育計画

### (1) 校 訓

「**耕魂 育命**」 生命を育て、自らの魂を耕せ

### (2) 教育目標

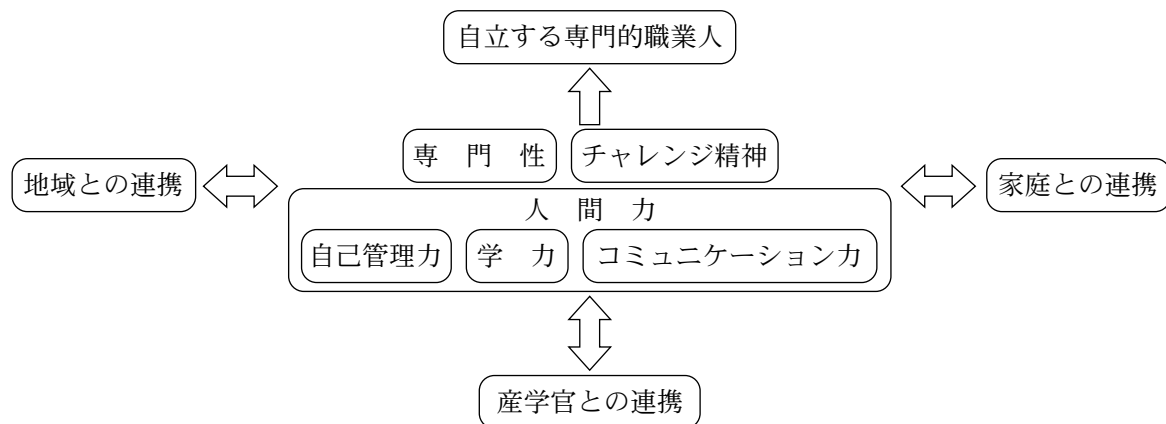
- (1) 自他の敬愛 本校生徒にふさわしい自他を敬愛する態度を養う
- (2) 心身の陶冶 自立した生活人にふさわしい健全な心身を養う
- (3) 知性の涵養 社会の形成者にふさわしい知性を身に付ける
- (4) 技能の練磨 スペシャリストにふさわしい技術・技能を身に付ける
- (5) 勤労の尊重 職業人にふさわしい勤労する姿勢を身に付ける
- (6) 学園の平和 平和な学園を創造し、日本国民にふさわしい公共の精神を養う

### (3) 教育目標スローガン

「自立する専門的職業人の育成」

### (4) 重点目標と目指す生徒像

- ① 社会に通じる人間力を持った生徒を育成する。
  - ・ 自 己 管 理 力：遅刻欠席がなく時間を遵守できる生徒  
整理整頓、清掃が自らできる生徒
  - ・ コミュニケーション力：社会的に高く評価されるあいさつができる生徒  
他者を思いやり、正しく自己主張ができる生徒
  - ・ 学 力：基礎学力（一般・専門）が定着した生徒  
専門学科の基本的知識・技能を持った生徒
- ② 自ら学び、志を持って社会貢献する生徒を育成する。
  - ・ 自 主 性：何事にも興味関心を持ち、自主的に取り組む生徒
  - ・ 専 門 性：専門分野をとことん探求する生徒
  - ・ チャレンジ精神：既成の概念にとらわれず、農業や地域の課題解決に主体的にチャレンジする生徒



### (5) 指導方針・・・凡事徹底日々新生

「凡事徹底」とは、「当たり前のことを徹底的にやり抜く」という意思を表し、「日々新生」とは、当たり前の中にも新たな価値を見出す斬新な視点を持つ、という気持ちを表している。

(6) 学科の目標と内容

植物科学科

1. 学科の目標

大目標

園芸作物及び一般作物の栽培と経営に関する知識と技術を習得させ、植物活用の社会的な意義と役割を理解させるとともに、園芸作物および一般作物の品質と生産性の向上を図る能力と態度を育成する。また、キャリア教育を推進し、園芸経営や作物経営に関わる業務に従事できる農業人を育成する。

<b>具体的な進路 想定する職業</b>	島根大学生物資源科学部・島根県立大学・農林大学校・各種専門学校・種苗会社・民間企業自営(雇用就農)
<b>育てようとする価値観</b>	農業自営者・農業技術者・園芸技術者
<b>取得を目指す資格</b>	創意工夫・限りなき挑戦・生命への愛情・農業へのこだわり・農業に対する情熱 危険物取扱者・簿記検定・文書処理検定・バイオ技術者認定資格・日本農業技術検定・フラワー装飾技能検定

中目標

草花栽培コース

- 草花の特性や栽培環境および経営管理や商品に関する知識・技術の習得
- 植物バイオテクノロジーに関する基礎的知識の習得

育てようとする実践力

- ◆草花の栽培管理ができる ◆経営管理ができる
- ◆これらをとおして賢明な生産者・消費者になることができる

作物栽培コース

- 作物や野菜の特性や栽培環境および経営管理や商品に関する知識・技術の習得
- 食の安全性や労働生産性の向上を図る能力と態度の育成

育てようとする実践力

- ◆作物の栽培管理ができる ◆経営管理ができる
- ◆これらをとおして賢明な生産者・消費者になることができる

小目標

草花栽培コース

- 植物を活用することで園芸デザインに必要な知識・技術を習得させる
- 無菌播種や組織培養を体験させることで関心や意欲を養う
- 草花の持つ力を発揮させ、よい商品として必要な方法を理解させる
- 栽培や増殖の楽しさや経営の面白さを体験させることで関心や意欲を養う

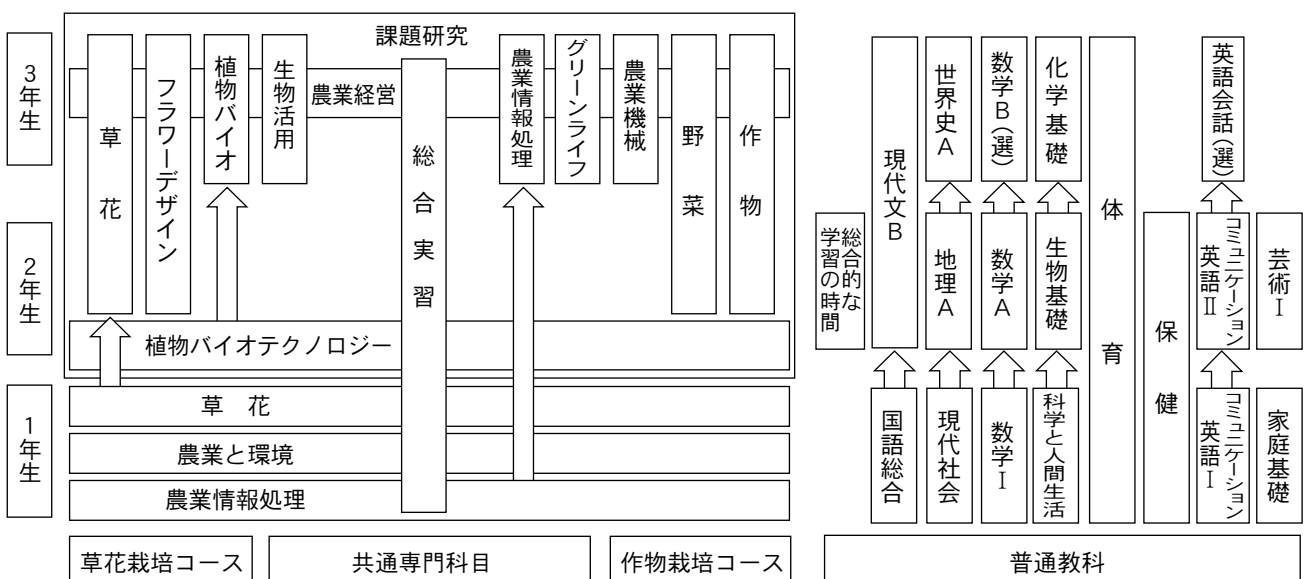
作物栽培コース

- 作物のもつ力を十分に発揮させ、良い商品の作り方を理解させる
- 稲作の水管理や野菜の灌水、病害虫防除に関する知識・技術を習得させる
- 作物や野菜栽培の楽しさや経営の面白さを体験させることで、関心や意欲を養う

2. 目標達成（キャリア教育推進）のための取り組み

	実習方法の特徴	方法・工夫・手段		実習方法の特徴	方法・工夫・手段
1	実験・実習	学んだことを実験・実習を通して確認する。	5	インターンシップ	地域の農業・関連産業で実習をとおして学ぶ。
2	プロジェクト学習	学んだことをさらに深めて研究していく。	6	資格取得	補習授業の実施
3	県内視察研修 県外視察研修	県内外の関連産業視察を行い、職業観を育成する。	7	農業鑑定競技	意欲を高め、自主学習の強化、全国大会入賞を目指す。
4	チャレンジショップ	チャレンジショップの運営	8	地域貢献	JA、長浜地区と連携、ハマボウフウなど無病苗提供

3. 学習内容の特徴とカリキュラム



# 環境科学科

## 1. 学科の目標

### 大目標

地域の社会基盤の整備に関する知識と技術を習得させ、土木や造園の社会的な意義と役割を理解させるとともに、キャリア教育を推進し、土木や造園の技術を活用した社会基盤の整備と、生活に潤いを与える森林の保全や育林などの森林管理に関わる業務に従事できる農業人を育成する。

<b>具体的な進路</b>	島根大学生物資源科学部、東京農業大学地域環境科学部、南九州大学環境造園学部、鳥取環境大学環境デザイン学科、農林大学校、各種専門学校、土木系公務員、森林組合、測量・土木・造園等の民間企業など
<b>想定する職業</b>	測量・土木・造園技術者、森林管理者、建設機械オペレーター、国家・地方公務員(土木・農業土木職)等
<b>育てようとする価値観</b>	自然環境や生活環境に関心を持ち、物造りや環境創造に取り組もうとする意欲
<b>取得を目指す資格</b>	測量士補、土木・造園施工管理技術検定、レタリング検定、各種建設機械運転免許等

### 中目標

#### 環境土木コース

土木の設計・施工に関する知識と技術を習得させ、農業・農村の基盤整備にかかわる業務に従事する者として必要な測量・設計・施工の能力と態度を育てる。

<b>育てようとする実践力</b> ◆簡単な測量やデータの処理ができる。 ◆簡単な土木作業ができる。 ◆CADを使用したコンピュータ製図ができる。 ◆コンクリートの配合や施工ができる。
--

#### 造園デザインコース

造園の設計・施工・管理及び森林や林業に関する知識と技術を習得させ、造園施工や森林管理にかかわる業務に従事する者として必要な能力と態度を育てる。

<b>育てようとする実践力</b> ◆ガーデニングや花壇のデザインができる。 ◆樹木の簡単な剪定ができる。 ◆作庭に必要な生け垣造りや樹木の移植などができる。 ◆育林や造林ができる。
---

### 小目標

#### 環境土木コース

- 巻尺やレベルなどを使用して、距離や高さの測定ができる知識と技術を習得させる。
- コンクリートやブロックなどを使用して、身近な場所の施工ができる知識と技術を習得させる。

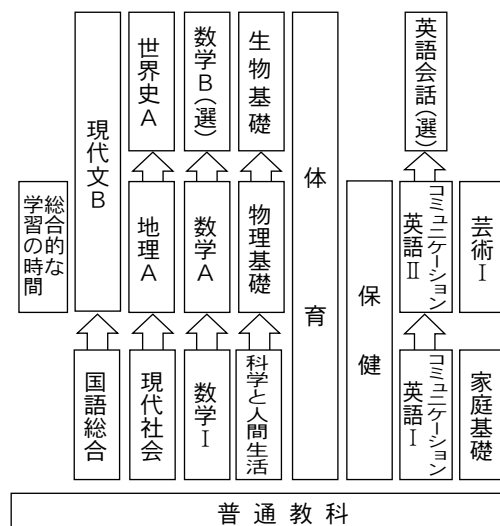
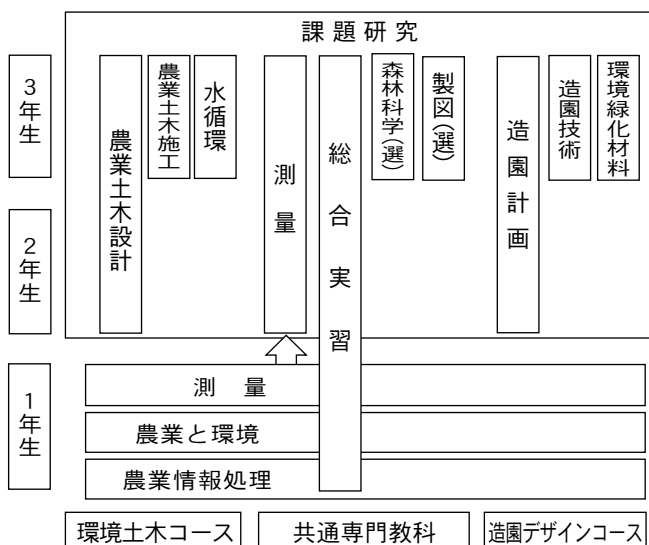
#### 造園デザインコース

- 鋏や鋸などを使用して、適した時期に庭木や樹木の剪定ができる知識と技術を習得させる。
- 季節に応じた緑化植物を使用して、花壇作りなどができる知識と技術を習得させる。

## 2. 目標達成（キャリア教育推進）のための取り組み

学習方法の特徴	方法・工夫・手段	学習方法の特徴	方法・工夫・手段
1 実験・実習	授業で学んだ知識を実験・実習により体験し、自分の技術として身に付ける。	5 インターンシップ	建設業協会、地元企業（土木、造園）、森林組合等との連携。
2 プロジェクト学習	テーマに沿って、試行錯誤を繰り返しながら、問題を解決していく能力を育てる。	6 資格取得	補習授業の実施や講習会の開催。
3 県内視察研修 県外視察研修	関連産業の施設や現場の見学により、勤労観や職業観を育み、進路選択能力を育てる。	7 建設現場見学会	国土交通省、建設業協会との連携。
4 チャレンジジョブ	運営を通してコミュニケーション能力を育成する。	8 森林・林業体験学習	農林大学校、NPO法人「もりふれ倶楽部」との連携。

## 3. 学習内容の特徴とカリキュラム



# 食品科学科

## 1. 学科の目標

### 大目標

食品加工・食品栄養・衛生管理に関する知識と技術を習得させ、食品生産の社会的意義や役割を理解させるとともに、キャリア教育を推進し、食品に関わる総合的な業務に従事できる農業人を育成する。

<b>具体的な進路</b>	島根県立大学(看護)、島根県立大学短大部(健康栄養、保育、総合文化)、比治山大学短大部(幼児教育)、美作大学(食物)、山陽女子短期大学(食物栄養)、神戸国際調理製菓専門学校、大手前製菓学院専門学校、広島ビジネス専門学校(製菓)、松江栄養調理製菓専門学校(栄養士、調理師、製菓衛生師)、松江総合医療専門学校(理学療法士)、山陰中央専門学校(保育)、島根県歯科技術専門学校、トリニティカレッジ(介護福祉)、島根県立東部高等技術校、自衛隊、食品製造会社など
<b>想定する職業</b>	管理栄養士、食品製造業者、調理師、ブドウ栽培(自営)
<b>育てようとする価値観</b>	食品に対する総合的な関心、食品の管理や生産に取り組む意欲
<b>取得を目指す資格</b>	食生活アドバイザー、乙種・丙種危険物取扱者、文書処理検定、二級ボイラー技士、日本農業技術検定など

### 中目標

#### 食品化学コース

野菜を主とした農産加工と、食品の成分・品質変化及び分析に関する専門的な知識・技術を習得させる。

#### 食品醸造コース

地域性のある果樹を主とした農産物の栽培・加工・流通及び微生物を利用した醸造食品製造に関する知識・技術を習得させる。

#### 育てようとする実践力

- ◆主要な栄養成分に関する知識により健康的な食生活の設計ができる。
- ◆主要な栄養成分の基礎的な定性分析・定量分析ができる。
- ◆主な加工食品の製造の一連の加工作業ができる。
- ◆家庭にある器具を使って食品の加工ができる。

#### 育てようとする実践力

- ◆家庭菜園での果樹の栽培ができる。
- ◆ブドウを主とした果樹栽培・農場管理ができる。
- ◆主な醸造食品の製造の一連の加工作業ができる。
- ◆家庭にある器具を使って醸造食品の加工ができる。

### 小目標

#### 食品化学コース

- 食品を幅広く加工・利用するための実験・実習の基本的な技術・心構えを習得させる。
- ジャム類・ジュース・製菓などの農産加工食品についての基本的な知識・技術・心構えを習得させる。

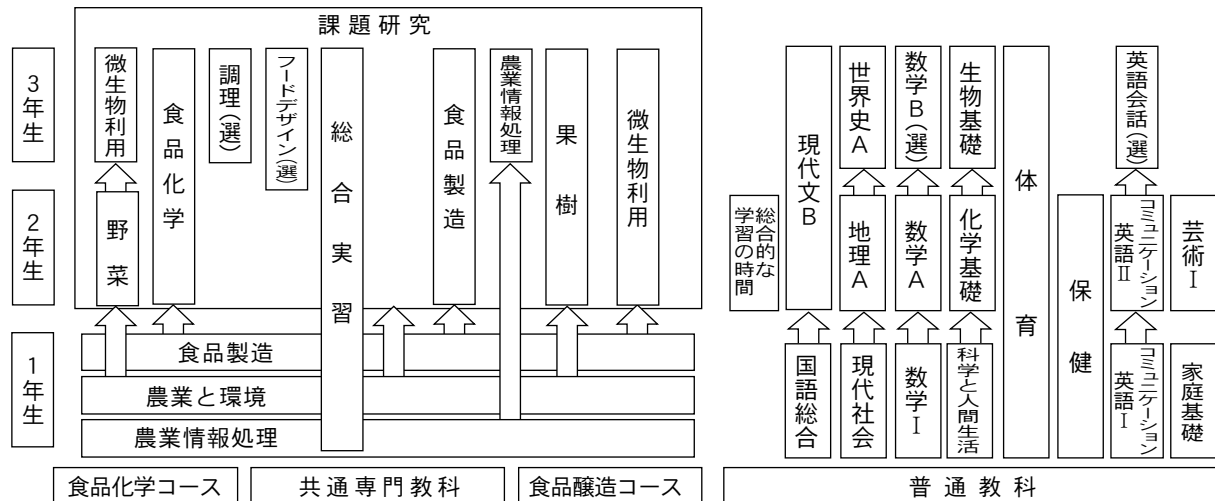
#### 食品醸造コース

- デラウェア・シャインマスカットなどのブドウ栽培からワイン醸造までの知識・技術を習得させる。
- 味噌、パン、漬物類などの醸造食品についての基本的な知識・技術・心構えを習得させる。

## 2. 目標達成（キャリア教育推進）のための取り組み

実習方法の特徴	方法・工夫・手段	実習方法の特徴	方法・工夫・手段
1 実験・実習	平均して授業の半分以上を実験実習とする。	5 インターンシップ	地域と連携して食品関連会社での実習を行う。
2 プロジェクト学習	各自でテーマを決め、一人または二人一組で研究活動を行う。	6 資格取得	補習授業の実施、講習会の開催等。
3 県内視察研修 県外視察研修	地域の関連産業、事業内容、社会人としてのマナーやルール並びに勤労観・職業観の育成を図り、進路選択能力を育てる。	7 地域の食文化の学習	「そば打ち」「和菓子実習」などを通して、地域の食文化を体験的に学ぶ。
4 チャレンジ シヨッ プ	2年生におけるチャレンジシヨッ プの運営	8 専門的職業人の育成	地域特産品を利用した新しい加工食品の開発研究を通して、実践力を身に付け、将来を担う農業人を育成する。

## 3. 学習内容の特徴とカリキュラム



# 動物科学科

## 1. 学科の目標

### 大目標

動物の飼育管理、経営に関する基礎的な知識と技術を習得させ、動物活用に関する社会的な意義と役割を理解させる。また、関連する諸問題を考察し、改善・向上していこうとする実践的な能力と態度を養い、畜産経営や動物活用など動物に関する業務に従事できる農業人を育成する。

具体的な進路(進学)	島根大学・帯広畜産大学・酪農学園大学・日本大学・東京農業大学(バイオセラピー学科、生物生産学科)・岡山理科大学(理学部・動物学科)・山口短期大学(児童教育)・島根県立農林大学校・鳥取県立農業大学校・中国四国酪農大学校・岡山理科大学専門学校・広島アニマルケア専門学校・松江総合ビジネスカレッジ・大阪バイオメディカル専門学校・出雲医療看護専門学校(看護科) など
" (就職)	動物園・ペットショップ・食肉公社・牧場(牛、競走馬)、養鶏業
" (自営)	酪農家・和牛飼育農家
想定する職業	農業自営者・農業技術者・動物看護師・トリマー・動物飼育員
育てようとする価値観	創意工夫・限りなき挑戦・生命への愛情・学びへの意欲、好奇心・農業に対する情熱
取得を目指す資格	愛玩動物飼養管理士2級・日本農業技術検定・危険物取扱者・バイオ検定・各種建設機械運転免許 等

### 中目標

#### 産業動物コース

体験的な学習を効果的に導入し感性を養い、産業動物と畜産加工に関する基礎的な知識・技術を習得させ、合理的な家畜管理と生産性の向上及び地域理解と支援を図る人材を育成する。

- 育てようとする実践力**
- ◆産業動物の適切な飼育管理ができる。
  - ◆畜産および畜産関連産業の経営管理ができる。
  - ◆動物飼育、畜産加工実習をとおして、賢明な生産者・消費者になることができる。
  - ◆状況に応じて「気付き」「考え」「行動」できる。

#### 社会動物コース

体験的な学習を効果的に導入し感性を養い、社会動物の飼育に関する基礎的な知識と技術を習得させ、社会動物と社会の関わりを理解させ、効果的な管理と活用を図る人材を育成する。

- 育てようとする実践力**
- ◆社会動物の適切な飼育管理ができる。
  - ◆動物に関する基礎的な実験を確実にできる。
  - ◆動物の適正飼養についてアドバイスができる。(地域へのアニマルセラピーの啓発・志を持った社会貢献)
  - ◆状況に応じて「気付き」「考え」「行動」できる。

### 小目標

#### 産業動物コース

- ウシなど産業動物の特性を理解し適切な飼育管理ができるとともに、マーケティングに関する知識を理解させ、生産性の向上を図ることが出来る能力と態度を育成する。
- ハムやヨーグルトなど畜産加工に関する原材料の特性、加工原理、衛生・品質管理を理解させ、安全安心な製品の製造と生産性の向上を図ることが出来る能力と態度を育成する。

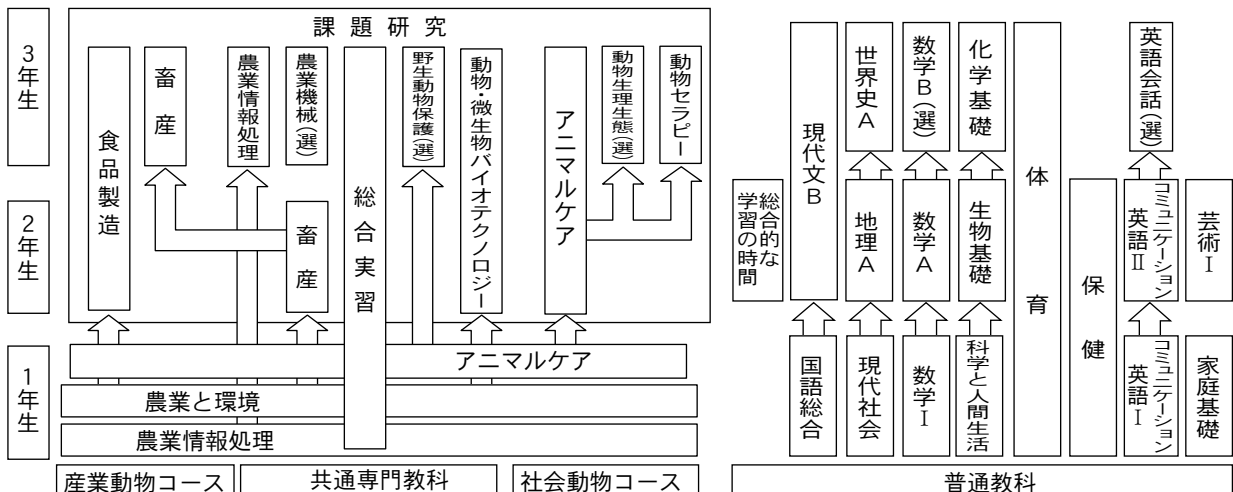
#### 社会動物コース

- 人に飼育される社会動物の意義と役割を理解させ、正しい飼育管理ができるとともに、セラピー等を通して人と動物の交流活動を行える能力と態度を育成する。
- 畜産や野生動物の保護など幅広い分野で利用されるバイオテクノロジーの役割を理解させ、その技術を積極的に活用できる能力と態度を育成する。

## 2. 目標達成(キャリア教育推進)のための取り組み

学習方法の特徴	方法・工夫・手段	学習方法の特徴	方法・工夫・手段
1 実験・実習	教室での授業で学んだ知識を実験・実習を通して確認し、自分の「技」を習得する。	5 インターネット	畜産研究施設、動物病院、ペットショップなど地域の企業で実習しながら知識と技術を習得する。
2 プロジェクト学習	各自でテーマを決め、研究を深めることで自ら学ぶ姿勢と課題解決能力、社会性を育成する。	6 資格取得	愛玩動物飼養管理士など専門性の高い資格の取得に対して補習授業の実施、講習会へ参加をする。
3 県内視察研修 県外視察研修	関連産業施設を見学することで労働観・職業観の育成を図り、進路選択能力を育成する。	7 先進技術講習	専門学校、盲導犬訓練所、獣医師等と連携して畜産・ペット・野生動物などの先進的な知識、技術を習得する。
4 チャレンジショップ経営	チャレンジショップの運営を通し製品をお客様に届ける責任感とコミュニケーション能力、経営感覚を育成する。	8 移動動物園・共進会の参加	日頃の学習成果を地域で発表し、さらに向上するための課題を発見する能力を育成する。

## 3. 学習内容の特徴とカリキュラム





(7) 各教科・科目の目標と内容

教科	科目	目 標	内 容	授業ビジョン
農 業		農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、農業の社会的な意義や役割について理解させるとともに、農業に関する諸課題に主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。	(1) 農業の各分野に共通する科目 (2) 農業の経営と食品産業に関する分野 (3) バイオテクノロジーに関連する分野 (4) 環境創造と素材生産に関する分野 (5) ヒューマンサービスに関連する分野	実験・実習を重視して、①自ら学ぶ姿勢、②コミュニケーション力、③自己管理能力を向上させる授業を展開する。
	国語総合	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めると共に、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重して向上を図る態度を育てる。	(1) 現代文・古文・漢文 (2) 論理的文章と近代的文章 (3) 言語活動（話す・聞く・書く・読む）	現・古・漢のバランスに配慮しつつ、読解指導に加え、音読・漢字指導にも重点を置き展開する。
国 語	現代文 B	近代以降のさまざまな文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方・感じ方・考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。	(1) 構成、展開、要旨などを的確にとらえ、論理的性を評価する。 (2) 書き手の意図や心情描写を的確にとらえて表現を味わう。 (3) 人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 (4) プレゼンテーションの効果的な方法を学ぶ。 (5) 語彙を豊かにし、表現上の特色をとらえて自分の表現に役立てる。	読解指導に加え、音読・作文・プレゼンテーションの実践にも重点を置く。
	地理 A	現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。	(1) 現代世界の特色と諸課題の地理的考察 (2) 生活圏の諸課題の地理的考察	地球儀や地図を有効に活用することにより、ビジュアル的視点から地理的な考察力を培う。
地 理	世界史 A	近現代史を中心とする世界の歴史を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、現代の諸課題を歴史的観点から考察させるとともに、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。	(1) 諸地域世界の形成 (2) 諸地域世界の交流と再編 (3) 諸地域世界の結合と変容 (4) 地球世界の到来	授業では読む力に重点を置き、文章把握を通じて歴史の流れや歴史事象が起った必然性を理解させる。
歴 史	現代社会	人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的問題について主体的に考察し公正に判断すると共に自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。	(1) 私たちの生きる社会 (2) 現代社会と人間としての在り方生き方 (3) 共に生きる社会を目指して	現代社会の諸課題に対する認識・理解を深めるために、文章を読んだり、自分の考えをまとめたり、発表することに重点を置く。
公 民	数学 I	数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。	(1) 数と式 (2) 図形と計量 (3) 二次関数 (4) データの分析	解答に至るまでの考え方や計算手法などをまとめ、発表することに重点を置く。
数 学	数学 A	場合の数と確率、整数の性質又は図形の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。	(1) 場合の数と確率 (2) 整数の性質 (3) 図形の性質	解答に至るまでの考え方や計算手法などをまとめ、発表することに重点を置く。
	数学 B	数列又はベクトルについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。	(1) 平面上のベクトル (2) 空間のベクトル (3) 数列	解答に至るまでの考え方や計算手法などをまとめ、発表することに重点を置く。
	科学と人間生活	自然と人間生活のかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。	(1) 物質の科学 (2) 熱や光の科学 (3) 生命の科学 (4) 地球や宇宙の科学	身の周りの科学技術や自然現象に興味関心を持ち、これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察する力を身につけることに重点を置く。
理 科	物理基礎	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。	(1) 直線運動の世界 (2) 力と運動の法則 (3) 日常に潜む力 (4) 仕事とエネルギー (5) 熱 (6) 波 (7) 電気 (8) エネルギー	物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、身近な物理現象やエネルギーへの関心を高めることに重点を置く。
	化学基礎	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探求する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。	(1) 物質の探求 (2) 物質の構成粒子 (3) 物質と化学結合 (4) 物質と化学変化 (5) 酸と塩基 (6) 酸化と還元	化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、身近な物質とその変化への関心を高めることに重点を置く。
	生物基礎	生物の観察・実験を通して、自然に対する関心や探求心を高め、生物学的に探求する能力と態度を身につける。また、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を養う。	(1) 生物の特徴 (2) 遺伝子とそのはたらき (3) 生物の体内環境の維持 (4) 生物の多様性と生態系	生物についての知識を深め、生命の大切さを理解することに重点を置く。
	体育	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。	A 体づくり運動 B 器械運動 C 陸上競技 D 球技 E 武道 F ダンス G 体育理論	リーダーの育成に力を入れ、生徒が自主的・主体的に学習に取り組み、活気ある活動を展開する。
保 健 体 育	保健	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。	(1) 現代社会と健康 (2) 生涯を通じる健康 (3) 社会生活と健康	具体物や適切な資料などの提示を通して理解を深め、自ら考え積極的に発言が生まれる授業を展開する。
	音楽 I	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。	歌唱、器楽、創作などの音楽表現と音楽鑑賞	創造的な表現をするための技能を身に付け、主体的に音楽活動を行う。
芸 術	美術 I	美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。	絵画・造形表現を主体とした実技と美術作品などの鑑賞	絵画基礎を軸にデザイン工芸へと展開する。
	書道 I	書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。	臨書・創作を主とした実技と書道作品の鑑賞	文字を媒体とした自己表現活動をする。
外 国 語	コミュニケーション英語 I	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。	生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする言語活動を英語で行う。	生徒が英語に触れる機会を充実し、授業を実際のコミュニケーションの場として、基本的な表現を定着させ、コミュニケーション能力を高める。

教科	科目	目 標	内 容	授業ビジョン
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。	生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、事物に関する紹介や対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする言語活動を英語で行う。	コミュニケーション英語Ⅰの内容を復習しつつ、身につけた基礎力を応用してコミュニケーション能力をさらに養う活動をさせる。
	英語会話	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする能力を養う。英語を通じて、身近な話題について会話することができる能力を身につける。	生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、言語活動を英語で行う。	相手の話を聞いて理解するとともに、場面や目的に応じて適切に回答する。心のあることについて相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどを場面や目的に応じて適切に伝える。
家庭	家庭基礎	人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。	(1)人の一生と家族 (2)子どもとともに (3)高齢者とともに (4)人のつながりと福祉 (5)くらしのなかの「食」「住」「消費」 (6)快適な生活と環境	実験・実習や視聴覚を多く取り入れた展開とする。
	フードデザイン	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を習得させ、食事を総合的にデザインする能力と態度を育てる。	(1)食生活の充実・向上 (2)健康・栄養・食物 (3)献立と調理 (4)調理実習	調理技術を高めるために実験・実習を多く取り入れた展開とする。
	調理	様式別調理、集団調理などに関する知識と技術を習得させ、食生活の向上を図るとともに、創造的に調理する能力と態度を育てる。	(1)調理の基本 (2)調理の種類と献立	調理技術や献立作成能力を高めるために実習を多く取り入れた展開とする。

## (8) 学年の目標

学年	目 標
1年	<p>「人との係わりの中で確かな自分を感じ、将来を見据えた生活ができる生徒を育成する。」</p> <p>(1) 基本的な生活習慣を確立させる ・服装、頭髪等の乱れない生活をさせ、遅刻をしないう時間やルールを遵守した生活習慣づくりをさせる。 ・整理整頓、清掃に熱心に取り組むことで公共心を育てる。</p> <p>(2) 豊かな人間関係を構築させる ・HR活動を中心に、いじめがなく、支え合う人間関係のあるクラス作りをさせる。 ・一人ひとりの人権意識を高めるとともに、挨拶の励行や敬語の使用など適切なコミュニケーション能力を身につけさせる。</p> <p>(3) 学習意欲を高め、学習理解を深めることにより、基礎学力の定着を図る ・各教科担当者と連携し、意欲的に授業に参加させる。 ・マナトレや漢字検定をきっかけとし、家庭学習時間の確保に努めさせる。 ・提出物を期限内に提出させる。 ・定期試験に向けて意識を高める。</p> <p>(4) 自ら課題を見つけ、課題を解決していく力を培う ・各学科と連携し、積極的に実習や農場当番に関わらせる。 ・農業鑑定競技や各種資格取得に積極的に向かわせる。</p> <p>(5) 充実した学校生活を過ごさせる ・学校行事や部活動へ積極的に参加させる。 ・一人一役をさせ、所属感や自己肯定感を育成する。</p>
2年	<p>1. 自らの在り方や生き方を探求し、互いに認め、ともに高め合う、豊かな人間性を持った生徒を育成する</p> <p>(1) 自己管理能力 ①自分の健康管理と時間管理ができるようにさせる。 ②提出物を必ず期限内に提出させる。 ③身だしなみに気をつけ、服装や髪型を自ら整える習慣を付けさせる。 ④教室・実習室・ロッカーなど身の回りの整理整頓に努め、自ら進んで清掃に取り組む姿勢を育てる。</p> <p>(2) 自他の敬愛 ①心のこもった挨拶や礼儀・適切な言葉遣いを身に付けさせる。 ②お互いを認め合い、学び合う学級作り。自他の人権を尊重し、いじめを解決できるクラスを目指す。また、HR活動を通して人権・同和教育に対する正しい理解・認識を深め、差別に気づき許さない態度を育てる。</p> <p>2. 主体的に学び、考え、個性や才能を最大限に伸ばす強い意志を持った生徒を育成する</p> <p>(1) 学力 ①具体的な学習目標を決め、その実行・達成に向けて努力する態度を育てる。 ②一般常識テスト、基礎力テストを有効活用し進学就職試験に必要な学力を付けさせる。また、マナトレを通じ社会人として通用する基礎学力を育てる。</p> <p>(2) 自主性 ①学校行事・生徒会活動等に主体的に取り組み、全員が部活動・農業クラブ活動・家庭クラブ活動いずれかに参加させる。 ②進路ガイダンス、オープンキャンパス、インターンシップ・県外企業研修旅行への積極的に参加する姿勢を育成し、自らの進路について意識を高め、進路目標の決定につなげる。</p> <p>(3) 専門性とチャレンジ精神 ①プロジェクト学習や課題研究のみならず、専門教科において科学的視点を取り入れた授業を展開し、思考力や考察力を育てる。 ②資格取得へ積極的に挑戦させ、資格を全員1つは取得することを目指す。また、農業技術検定3級全員合格に向けて支援を充実させる。</p>
3年	<p>自己実現の達成に向け、主体的な取り組みができる生徒を育成する。</p> <p>1. 自ら考え、自ら学ぼうとし、自覚と責任ある行動が実践できる生徒の育成する</p> <p>(1) 生活場面に応じた適切な行動の実践 ・身だしなみを正すなど規範意識を持ち、最高学年として他の模範となる生活態度を実践させる。 ・挨拶の励行、敬語をはじめ適切な言葉づかいを通して、社会で通用するコミュニケーション力を高めさせる。</p> <p>(2) 自己実現に向けた生活の実践 ・各種行事で中心的な役割を積極的に担い、リーダーシップを発揮できる生徒を育てる。 ・生活時間の厳守、私物の整頓など、自己管理能力を身につけた生徒を育てる。</p> <p>2. 自己実現の達成に向け、授業に集中し、主体的に学習理解に努める態度を育成する</p> <p>(1) 高い探求心を持ち、学習の総仕上げに前向きに取り組むことができる生徒を育てる。 ・各教科と連携し、進んで課題解決に取り組む態度を養い、成績の向上につなげる。(欠点数の前年比減少) ・プロジェクト学習や課題研究など、充実した成果があげられるよう支援する。</p> <p>(2) 資格取得に意欲的に取り組む生徒を育てる。 ・資格取得に前向きに取り組ませ、自己実現に結びつける努力をさせる。(3年次での資格取得1人1つ以上)</p> <p>3. 希望進路の実現に向け主体的な取り組みができる生徒を育成する(年内の進路決定100%を目指す)</p> <p>(1) 進路学習を通じ、情報の収集や分析を意欲的に行う生徒を育てる。 ・学年集会やHR活動の指導を通じ、積極的な進路決定への取り組みをさせる。 ・一般常識テスト、基礎力テストを有効活用し進学就職試験に必要な学力を付けさせる。</p> <p>(2) 進路に関する諸行事に主体的に取り組み、進路決定に役立てることができる生徒を育てる。 ・進路ガイダンス、オープンキャンパス、職場訪問への積極的な参加を促し、自発的な進路決定に努力させる。</p> <p>4. 互いを認め合い、自己実現に向けた前向きな人間関係を構築する</p> <p>(1) 個性や立場を認め合い、社会貢献できる生徒を育てる。 ・差別やいじめのないクラスづくりを推進する。 ・地域のボランティア活動など諸行事に積極的に参加させる。 ・進路決定に協力し合える仲間づくりを推進する。</p> <p>(2) 人権同和教育に対する正しい認識を深め、生徒ひとりひとりに差別を許さない態度を育てる。 ・HR活動を通して人権意識を深め、意欲を持って進路を切り拓くことができる生徒を育てる。</p> <p>(3) 特別支援教育コーディネーターと連携し、良好な人間関係や学習活動ができるよう支援する。</p>

## 2. 教育課程・日課

### (1) 平成27年度 教育課程表

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
植物科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活		体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ		家庭基礎	草花	農業情報処理		農業と環境		総合実習								総合実習 (時間割外)				
	2年	草花栽培コース 作物栽培コース	現代文B	地理A	体育	保健	生物基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ		数学A		植物バイオロジー	フラワーデザイン 野菜	草花	作物	課題研究		総合実習		総合的な学習の時間 ホームルーム活動						総合実習 (時間割外)					
	3年	草花栽培コース 作物栽培コース	現代文B	世界史A	体育	化学基礎		英語会話 ライオン	数学B 生物活用	農業経営		農業情報処理		植物バイオロジー 農業機械	フラワーデザイン 作物	草花	野菜	課題研究		総合実習								総合実習 (時間割外)				

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
環境科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活		体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ		家庭基礎	農業情報処理		測量	農業と環境		総合実習								総合実習 (時間割外)				
	2年	環境土木コース 造園デザインコース	現代文B	地理A	体育	保健	物理基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ		数学A		測量	農業土木設計 造園計画	課題研究		総合実習		総合的な学習の時間 ホームルーム活動						総合実習 (時間割外)							
	3年	環境土木コース 造園デザインコース	現代文B	世界史A	体育	生物基礎	英語会話 製図	数学B 森林科学	測量	農業土木設計 環境緑化材料	農業土木施工 造園技術		水循環	造園計画	課題研究		総合実習								総合実習 (時間割外)							

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
食品科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活		体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ		家庭基礎	農業情報処理	食品製造	農業と環境		総合実習								総合実習 (時間割外)					
	2年	食品化学コース 食品醸造コース	現代文B	地理A	体育	保健	化学基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ		数学A		食品製造	食品化学 微生物利用	野菜	果樹	課題研究		総合実習		総合的な学習の時間 ホームルーム活動						総合実習 (時間割外)					
	3年	食品化学コース 食品醸造コース	現代文B	世界史A	体育	生物基礎	英語会話 デザイン	数学B 調理	農業情報処理	食品製造	食品化学 微生物利用	微生物利用	果樹	課題研究		総合実習								総合実習 (時間割外)								

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
動物科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活		体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ		家庭基礎	農業情報処理	アニマルケア	農業と環境		総合実習								総合実習 (時間割外)					
	2年	産動物コース 社会動物コース	現代文B	地理A	体育	保健	生物基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ		数学A		畜産	動物・微生物 バイオテクノロジー	食品製造	アニマルケア	課題研究		総合実習		総合的な学習の時間 ホームルーム活動						総合実習 (時間割外)					
	3年	産動物コース 社会動物コース	現代文B	世界史A	体育	化学基礎	英語会話 野生動物保護	数学B 農業機械	動物・微生物 バイオテクノロジー	農業情報処理	畜産	アニマルケア 動物生態	食品製造 動物セラピー	課題研究		総合実習								総合実習 (時間割外)								

## (2) 教育課程の特色

### 1. 学科制

農業の各分野の専門的職業人を育成するために4つの学科を設けている。

### 2. コース制

各学科を2年次から2つのコースに分け、専門学習がより可能なシステムにしている。

### 3. 専門性の深化

1年次の専門科目を4科目11単位(環境科学科は10単位、時間外を含む)とするなど専門性の深化を図っている。

### 4. プロジェクト学習と卒業論文の作成

1年次の農業科学基礎等の基礎科目でプロジェクト学習について学び、2・3年生の課題研究のプロジェクト活動を通して卒業論文を作成する。

### 5. 体験的な学習

専門科目の時間の半分は、実験・実習などの体験的な学習が行えるようにしている。

### 6. 少人数指導

教育課程の3分の1の時間は少人数で学習できるように編成している。

### 7. チームティーチング(TT)による指導

実技を伴う科目についてはTTによる指導により確実な技術習得に向けたシステムで実践している。

### 8. 学校設定科目

学科の目標を達成するために必要な教科内容について、5科目の学校設定科目を設けている。

### 9. キャリア教育

職業・進路・働き方などの研究を行うなど、教育課程の全般でキャリア教育を推進している。

## (3) 学習指導の特長

### ベル入ベル着

ベルが鳴る前に教室に入り、授業の準備を完了する。

### 音読と黙読

授業で教科書や資料を音読するとともに黙読も行う。

### 1授業40言

授業内で誰もが一度は発言する。

### 少人数学習

専門科目の実験・実習やプロジェクト学習をはじめ少人数学習を行う。

### 1人1畑1ノート

個人が責任を持って管理し、記録する学習を行う。

### 卒業論文

プロジェクト活動の論文を完成させて卒業する。

## (4) 生活時程表

	生活時程表 (通常時程)	生活時程表 (短縮時程)	生活時程表 (全校朝礼時程)
朝 礼	8:40~ 8:50	8:40~ 8:50	8:40~ 9:00
清 掃	8:50~ 9:00	8:50~ 9:00	9:10~ 9:20
1 限	9:05~ 9:55	9:05~ 9:50	9:25~10:10
2 限	10:05~10:55	10:00~10:45	10:20~11:05
3 限	11:05~11:55	10:55~11:40	11:15~12:00
4 限	12:05~12:55	11:50~12:35	12:10~12:55
昼 食	12:55~13:40	12:35~13:20	12:55~13:40
5 限	13:40~14:30	13:20~14:05	13:40~14:30
6 限	14:40~15:30	14:15~15:00	14:40~15:30
終 礼	15:30~15:40	15:00~15:10	15:30~15:40

(5) 教育課程表

平成 25 年度入学生  
植物科学科

教科	科 目	標準 単位 数	学年別単位数					備考		
			1年	2年		3年			計	
				草花 栽培	作物 栽培	草花 栽培	作物 栽培			
国語	国語 総合	4	4					4		
	現代文 B	4		2	2	2	2	4		
地理 歴史	世界史 A	2				2	2	2		
	地理 A	2		2	2			2		
公民	現代社会	2	2					2		
数学	数学 I	3	3					3		
	数学 A	2		3	3			3		
	数学 B	2				7.2	7.2	0~2	選択	
理科	科学と人間生活	2	2					2		
	化学基礎	2				2	2	2		
	生物基礎	2		2	2			2		
保健 体育	体 育	7	2	2	2	3	3	7		
	保 健	2	1	1	1			2		
芸術	音楽 I	2		7.2	7.2			0~2		
	美術 I	2		7.2	7.2			0~2		
	書道 I	2		7.2	7.2			0~2		
外国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3					3		
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	3			3		
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択	
家庭	家庭基礎	2	3					3		
情報	社会と情報	2		(2)	(2)				「農業情報処理」 2単位で代替	
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50		
農業	農業と環境	2~6	3					3		
	課題研究	2~6		3	3	3	3	6	総合的な 学習の代替	
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	12		
	農業情報処理	2~8		2	2	2	2	4	2年次農業情報処理は「社会と情報」 2単位を代替	
	作物	2~8	2		2		2	2~6		
	野菜	2~8			2		3	0~5		
	草花	2~8		2			3	0~5		
	農業経営	2~6				2	2	2		
	農業機械	2~6					2	0~2		
	植物バイオテクノロジー	2~6	2			2		2~4		
	生物活用	2~6				7.2	7.2	0~2	選択	
	グリーンライフ	2~6				1.2	1.2	0~2	選択	
フラワーデザイン	学校設定科目		2		2		0~4			
専門教科・科目単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46		
総合的な学習の時間			3~6		1(3)	1(3)	(3)	(3)	1(6)	農業「課題研究」 6単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3		
単位数及び週当たり時数の合計			32	32		32		96		

学校設定科目単位数	0	2	0	2	0	0~4
-----------	---	---	---	---	---	-----

環境科学科

教科	科 目	標準 単位 数	学年別単位数					備考		
			1年	2年		3年			計	
				環境 土木	造園 デザイン	環境 土木	造園 デザイン			
国語	国語 総合	4	4					4		
	現代文 B	4		2	2	2	2	4		
地理 歴史	世界史 A	2				2	2	2		
	地理 A	2		2	2			2		
公民	現代社会	2	2					2		
数学	数学 I	3	3					3		
	数学 A	2		3	3			3		
	数学 B	2				7.2	7.2	0~2	選択	
理科	科学と人間生活	2	2					2		
	物理基礎	2		2	2			2		
	生物基礎	2				2	2	2		
保健 体育	体 育	7	2	2	2	3	3	7		
	保 健	2	1	1	1			2		
芸術	音楽 I	2		7.2	7.2			0~2		
	美術 I	2		7.2	7.2			0~2		
	書道 I	2		7.2	7.2			0~2		
外国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3					3		
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	3			3		
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択	
家庭	家庭基礎	2	3					3		
情報	社会と情報	2	(2)						「農業情報処理」 2単位で代替	
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50		
農業	農業と環境	2~6	3					3		
	課題研究	2~6		3	3	2	2	5	総合的な 学習の代替	
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	12		
	農業情報処理	2~8		2	2	2	2	2	「社会と情報」 2単位代替	
	森林科学	2~8				7.2	7.2	0~2	選択	
	農業土木設計	2~10		2		2		0~4		
	農業土木施工	2~6				4		0~4		
	水循環	2~6				4		0~4		
	造園計画	2~10			2		4	0~6		
	造園技術	2~8					4	0~4		
	環境緑化材料	2~6					2	0~2		
	測量	2~10	2	4	4	2	2	8		
工業	製 図	2~11			1.2	1.2	0~2	選択		
専門教科・科目単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46		
総合的な学習の時間			3~6		1(3)	1(3)	(2)	(2)	1(5)	農業「課題研究」 5単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3		
単位数及び週当たり時数の合計			32	32		32		96		

学校設定科目単位数	0	0	0	0	0	0
-----------	---	---	---	---	---	---

(注) 総合実習の各学年4単位のうち2単位は時間割外に授業を行う。

食品科学科

教科	科目	標準 単位数	学年別単位数						備考	
			1年	2年		3年		計		
				食品 化学	食品 醸造	食品 化学	食品 醸造			
国語	国語総合	4	4					4		
	現代文B	4		2	2	2	2	4		
地理 歴史	世界史A	2				2	2	2		
	地理A	2		2	2			2		
公民	現代社会	2	2					2		
数学	数学I	3	3					3		
	数学A	2		3	3			3		
	数学B	2				7.2	7.2	0~2	選択	
理科	科学と人間生活	2	2					2		
	化学基礎	2		2	2			2		
	生物基礎	2				2	2	2		
保健 体育	体育	7	2	2	2	3	3	7		
	保健	2	1	1	1			2		
芸術	音楽I	2		7.2	7.2			0~2		
	美術I	2		7.2	7.2			0~2		
	書道I	2		7.2	7.2			0~2		
外国 語	コミュニケーション英語I	3	3					3		
	コミュニケーション英語II	4		3	3			3		
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択	
家庭	家庭基礎	2	3					3		
情報	社会と情報	2	(2)						「農業情報処理」 2単位で代替	
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50		
家庭	フードデザイン	2~6				1.2	1.2	0~2	選択	
	調理	2~18				7.2	7.2	0~2	選択	
農業	農業と環境	2~6	3					3		
	課題研究	2~6		3	3	3	3	6	総合的な学習 の時間の代替	
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	12		
	農業情報処理	2~8	2			2	2	4	1年次農業情報処 理は「社会と情報」 2単位を代替	
	野菜	2~8		2				0~2		
	果樹	2~8			2		3	0~5		
	食品製造	2~10	2	2	2	3	3	7		
	食品化学	2~8		2		3		0~5		
	微生物利用	2~6			2	3	3	3~5		
専門教科・科目単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46		
総合的な学習の時間			3~6		1(3)	1(3)	(3)	(3)	1(6)	農業「課題研究」 6単位を代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3		
単位数及び週当たり時数の合計			32	32		32		96		

学校設定科目単位数	0	0	0	0	0	0	
-----------	---	---	---	---	---	---	--

動物科学科

教科	科目	標準 単位数	学年別単位数						備考	
			1年	2年		3年		計		
				産業 動物	社会 動物	産業 動物	社会 動物			
国語	国語総合	4	4					4		
	現代文B	4		2	2	2	2	4		
地理 歴史	世界史A	2				2	2	2		
	地理A	2		2	2			2		
公民	現代社会	2	2					2		
数学	数学I	3	3					3		
	数学A	2		3	3			3		
	数学B	2				7.2	7.2	0~2	選択	
理科	科学と人間生活	2	2					2		
	化学基礎	2					2	2	2	
	生物基礎	2		2	2			2		
保健 体育	体育	7	2	2	2	3	3	7		
	保健	2	1	1	1			2		
芸術	音楽I	2		7.2	7.2			0~2		
	美術I	2		7.2	7.2			0~2		
	書道I	2		7.2	7.2			0~2		
外国 語	コミュニケーション英語I	3	3					3		
	コミュニケーション英語II	4		3	3			3		
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択	
家庭	家庭基礎	2	3					3		
情報	社会と情報	2	(2)						「農業情報処理」 2単位で代替	
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50		
農業	農業と環境	2~6	3					3		
	課題研究	2~6				3	3	3	6	総合的な学習 の時間の代替
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	4	12	
	農業情報処理	2~8	2				2	2	4	1年次農業情報処 理は「社会と情報」 2単位を代替
	畜産	2~12		2	2	4		2~6		
	農業機械	2~6				7.2	7.2	0~2	選択	
	食品製造	2~10		2			3	0~5		
	動物バイオテクノロジー	2~6		2	2	2	2	4		
	アニマルケア	2	2	2			2	2~6	学校設定 科目	
	動物生理生態	2					2	0~2	学校設定 科目	
動物セラピー	2						3	0~3	学校設定 科目	
野生動物保護	2					1.2	1.2	0~2	学校設定 科目	
専門教科・科目単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46		
総合的な学習の時間			3~6		1(3)	1(3)	(3)	(3)	1(6)	農業「課題研究」 6単位を代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3		
単位数及び週当たり時数の合計			32	32		32		96		

学校設定科目単位数	2	0	2	0~2	7~9	2~13
-----------	---	---	---	-----	-----	------

(注) 総合実習の各学年4単位のうち2単位は時間割外に授業を行う。

平成 26 年度入学生  
植物科学科

教科	科 目	標準 単位 数	学年別単位数					備考	
			1年	2年		3年			計
				草花 栽培	作物 栽培	草花 栽培	作物 栽培		
国語	国語 総合	4	4					4	
	現代文 B	4		2	2	2	2	4	
地理 歴史	世界史 A	2				2	2	2	
	地理 A	2		2	2			2	
公民	現代社会	2	2					2	
数学	数 学 I	3	3					3	
	数 学 A	2		3	3			3	
	数 学 B	2				7.2	7.2	0~2	選択
理科	科学と人間生活	2	2					2	
	化学基礎	2				2	2	2	
	生物基礎	2		2	2			2	
保健 体育	体 育	7	2	2	2	3	3	7	
	保 健	2	1	1	1			2	
芸術	音 楽 I	2		7.2	7.2			0~2	
	美 術 I	2		7.2	7.2			0~2	
	書 道 I	2		7.2	7.2			0~2	
外国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3					3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	3			3	
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択
家庭	家庭基礎	2	3					3	
情報	社会と情報	2	(2)					(2)	「農業情報処理」 2単位で代替
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50	
農業	農業と環境	2~6	3					3	
	課題研究	2~6		3	3	3	3	6	総合的な 学習の代替
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	12	
	農業情報処理	2~8	2			2	2	4	2年次農業情報処理は「社会と情報」 2単位を代替
	作物	2~8			2		2	0~4	
	野菜	2~8			2		3	0~5	
	草花	2~8	2	2		3		2~7	
	農業経営	2~6				2	2	2	
	農業機械	2~6					2	0~2	
	植物バイオテクノロジー	2~6		2	2	2		2~4	
	生物活用	2~6				7.2	7.2	0~2	選択
	グリーンライフ	2~6				1.2	1.2	0~2	選択
	フラワーデザイン	学校設定科目		2		2		0~4	
専門教科・科目単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46	
総合的な学習の時間			3~6	1 (3)	1 (3)	(3)	(3)	1 (6)	農業「課題研究」 6単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1	3		
単位数及び週当たり時数の合計			32	32		32	96		

学校設定科目単位数	0	2	0	2	0	0~4
-----------	---	---	---	---	---	-----

環境科学科

教科	科 目	標準 単位 数	学年別単位数					備考	
			1年	2年		3年			計
				環境 土木	造園 デザイン	環境 土木	造園 デザイン		
国語	国語 総合	4	4					4	
	現代文 B	4		2	2	2	2	4	
地理 歴史	世界史 A	2				2	2	2	
	地理 A	2		2	2			2	
公民	現代社会	2	2					2	
数学	数 学 I	3	3					3	
	数 学 A	2		3	3			3	
	数 学 B	2				7.2	7.2	0~2	選択
理科	科学と人間生活	2	2					2	
	物理基礎	2		2	2			2	
	生物基礎	2				2	2	2	
保健 体育	体 育	7	2	2	2	3	3	7	
	保 健	2	1	1	1			2	
芸術	音 楽 I	2		7.2	7.2			0~2	
	美 術 I	2		7.2	7.2			0~2	
	書 道 I	2		7.2	7.2			0~2	
外国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3					3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	3			3	
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択
家庭	家庭基礎	2	3					3	
情報	社会と情報	2	(2)					(2)	「農業情報処理」 2単位で代替
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50	
農業	農業と環境	2~6	3					3	
	課題研究	2~6		3	3	2	2	5	総合的な 学習の代替
	総合実習	2~12	3	3	3	3	3	9	
	農業情報処理	2~8	2					2	「社会と情報」 2単位を代替
	森林科学	2~8				7.2	7.2	0~2	選択
	農業土木設計	2~10		2		2		0~4	
	農業土木施工	2~6				4		0~4	
	水循環	2~6				4		0~4	
	造園計画	2~10			2		4	0~6	
	造園技術	2~8					4	0~4	
	環境緑化材料	2~6					2	0~2	
	測 量	2~10	2	4	4	2	2	8	
	工業 製 図	2~11				1.2	1.2	0~2	選択
専門教科・科目単位数計			10	12	12	17~21	17~21	39~43	
総合的な学習の時間			3~6	1 (3)	1 (3)	(2)	(2)	1 (5)	農業「課題研究」 5単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1	3		
単位数及び週当たり時数の合計			31	31		31	93		

学校設定科目単位数	0	0	0	0	0	0
-----------	---	---	---	---	---	---

(注) 総合実習の各学年4単位のうち2単位は時間割外に授業を行う。  
(注) 環境科学科の総合実習の各学年3単位のうち1単位は時間割外に授業を行う。

食品科学科

教科	科目	標準 単位数	学年別単位数					備考		
			1年	2年		3年			計	
				食品 化学	食品 醸造	食品 化学	食品 醸造			
国語	国語総合	4	4					4		
	現代文B	4		2	2	2	2	4		
地理 歴史	世界史A	2				2	2	2		
	地理A	2		2	2			2		
公民	現代社会	2	2					2		
数学	数学I	3	3					3		
	数学A	2		3	3			3		
	数学B	2				7.2	7.2	0~2	選択	
理科	科学と人間生活	2	2					2		
	化学基礎	2		2	2			2		
	生物基礎	2				2	2	2		
保健 体育	体育	7	2	2	2	3	3	7		
	保健	2	1	1	1			2		
芸術	音楽I	2		7.2	7.2			0~2		
	美術I	2		7.2	7.2			0~2		
	書道I	2		7.2	7.2			0~2		
外国 語	コミュニケーション英語I	3	3					3		
	コミュニケーション英語II	4		3	3			3		
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択	
家庭	家庭基礎	2	3					3		
情報	社会と情報	2	(2)					(2)	「農業情報処理」 2単位で代替	
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50		
家庭	フードデザイン	2~6				1.2	1.2	0~2	選択	
	調理	2~18				7.2	7.2	0~2	選択	
農業	農業と環境	2~6	3					3	総合的な学習 の時間の代替  1年次農業情報処 理は「社会と情報」 2単位を代替	
	課題研究	2~6		3	3	3	3	6		
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	12		
	農業情報処理	2~8	2			2	2	4		
	野菜	2~8		2				0~2		
	果樹	2~8			2		3	0~5		
	食品製造	2~10	2	2	2	3	3	7		
	食品化学	2~8		2		3		0~5		
	微生物利用	2~6			2	3	3	3~5		
専門教科・科目単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46		
総合的な学習の時間			3~6		1(3)	1(3)	(3)	(3)	1(6)	農業「課題研究」 5単位を代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3		
単位数及び週当たり時数の合計			32	32		32		96		

学校設定科目単位数	0	0	0	0	0	0
-----------	---	---	---	---	---	---

動物科学科

教科	科目	標準 単位数	学年別単位数					備考		
			1年	2年		3年			計	
				産業 動物	社会 動物	産業 動物	社会 動物			
国語	国語総合	4	4					4		
	現代文B	4		2	2	2	2	4		
地理 歴史	世界史A	2				2	2	2		
	地理A	2		2	2			2		
公民	現代社会	2	2					2		
数学	数学I	3	3					3		
	数学A	2		3	3			3		
	数学B	2				7.2	7.2	0~2	選択	
理科	科学と人間生活	2	2					2		
	化学基礎	2					2	2	2	
	生物基礎	2		2	2			2		
保健 体育	体育	7	2	2	2	3	3	7		
	保健	2	1	1	1			2		
芸術	音楽I	2		7.2	7.2			0~2		
	美術I	2		7.2	7.2			0~2		
	書道I	2		7.2	7.2			0~2		
外国 語	コミュニケーション英語I	3	3					3		
	コミュニケーション英語II	4		3	3			3		
	英語会話	2				1.2	1.2	0~2	選択	
家庭	家庭基礎	2	3					3		
情報	社会と情報	2	(2)					(2)	「農業情報処理」 2単位で代替	
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50		
農業	農業と環境	2~6	3					3	総合的な学習 の時間の代替  1年次農業情報処 理は「社会と情報」 2単位を代替	
	課題研究	2~6				3	3	3		6
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	4		12
	農業情報処理	2~8	2				2	2		4
	畜産	2~12		2	2	4				2~6
	農業機械	2~6				7.2	7.2	0~2		選択
	食品製造	2~10		2			3			0~5
	動物バイオテクノロジー	2~6		2	2	2	2	4		
	アニマルケア	学校設定科目	2		2			2		2~6
	動物生理生態	学校設定科目						2		0~2
	動物セラピー	学校設定科目						3		0~3
野生動物保護	学校設定科目					1.2	1.2	0~2	選択	
専門教科・科目単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46		
総合的な学習の時間			3~6		1(3)	1(3)	(3)	(3)	1(6)	農業「課題研究」 6単位を代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3		
単位数及び週当たり時数の合計			32	32		32		96		

学校設定科目単位数	2	0	2	0~2	7~9	2~13
-----------	---	---	---	-----	-----	------

(注) 総合実習の各学年4単位のうち2単位は時間割外に授業を行う。



平成 27 年度入学生  
植物科学科

教科	科 目	標準 単位 数	学年別単位数					備考	
			1年	2年		3年			計
				草花 栽培	作物 栽培	草花 栽培	作物 栽培		
国語	国語 総合	4	4					4	
	現代文 B	4		2	2	2	2	4	
地理 歴史	世界史 A	2				2	2	2	
	地理 A	2		2	2			2	
公民	現代社会	2	2					2	
数学	数 学 I	3	3					3	
	数 学 A	2		3	3			3	
	数 学 B	2				7/2	7/2	0~2	選択
理科	科学と人間生活	2	2					2	
	化学基礎	2				2	2	2	
	生物基礎	2		2	2			2	
保健 体育	体 育	7	2	2	2	3	3	7	
	保 健	2	1	1	1			2	
芸術	音 楽 I	2		7/2	7/2			0~2	選択
	美 術 I	2		7/2	7/2			0~2	選択
	書 道 I	2		7/2	7/2			0~2	選択
外国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3					3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	3	1/2	1/2	3~5	選択
家庭	家庭基礎	2	3					3	
情報	社会と情報	2	(2)						「農業情報処理」 2単位で代替
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50	
農業	農業と環境	2~6	3					3	
	課題研究	2~6		3	3	3	3	6	2年次の2単位分を 総合的な学習に代替
	総合実習	2~12	3	3	3	3	3	9	
	農業情報処理	2~8	2			2	2	4	1年次農業情報処理は「社会と情報」 2単位を代替
	作物	2~8			2		1/2	0~4	
	野菜	2~8			2		1/3	0~5	
	草 花	2~8	2	2		1/3		2~7	
	農業経営	2~6				2	2	2	
	農業機械	2~6					1/2	0~2	
	植物バイオテクノロジー	2~6		2	2	1/2		2~4	
	生物活用	2~6				7/2	7/2	0~2	選択
	グリーンライフ	2~6				1/2	1/2	0~2	選択
	フラワーデザイン	学校設定科目		2		1/2		0~4	
専門教科単位数計			10	12	12	17~21	17~21	39~43	
総合的な学習の時間			3~6	1+(2)	1+(2)			1	農業「課題研究」 2単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3	
単位数及び週当たり時数の合計			31	31		31		93	

学校設定科目単位数	0	2	0	2	0	0~4
-----------	---	---	---	---	---	-----

環境科学科

教科	科 目	標準 単位 数	学年別単位数					備考	
			1年	2年		3年			計
				環境 土木	造園 デザイン	環境 土木	造園 デザイン		
国語	国語 総合	4	4					4	
	現代文 B	4		2	2	2	2	4	
地理 歴史	世界史 A	2				2	2	2	
	地理 A	2		2	2			2	
公民	現代社会	2	2					2	
数学	数 学 I	3	3					3	
	数 学 A	2		3	3			3	
	数 学 B	2				7/2	7/2	0~2	選択
理科	科学と人間生活	2	2					2	
	物理基礎	2		2	2			2	
	生物基礎	2				2	2	2	
保健 体育	体 育	7	2	2	2	3	3	7	
	保 健	2	1	1	1			2	
芸術	音 楽 I	2		7/2	7/2			0~2	選択
	美 術 I	2		7/2	7/2			0~2	選択
	書 道 I	2		7/2	7/2			0~2	選択
外国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3					3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	3	1/2	1/2	3~5	選択
家庭	家庭基礎	2	3					3	
情報	社会と情報	2	(2)						「農業情報処理」 2単位で代替
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50	
農業	農業と環境	2~6	3					3	
	課題研究	2~6		3	3	2	2	5	2年次の2単位分を 総合的な学習に代替
	総合実習	2~12	3	3	3	3	3	9	
	農業情報処理	2~8	2					2	「社会と情報」 2単位を代替
	森林科学	2~8				7/2	7/2	0~2	選択
	農業土木設計	2~10		2		2		0~4	
	農業土木施工	2~6					4	0~4	
	水循環	2~6					4	0~4	
	造園計画	2~10			2		4	0~6	
	造園技術	2~8					4	0~4	
	環境緑化材料	2~6					2	0~2	
	測 量	2~10	2	4	4	2	2	8	
	工業	製 図	2~11				1/2	1/2	0~2
専門教科単位数計			10	12	12	17~21	17~21	39~43	
総合的な学習の時間			3~6	1+(2)	1+(2)			1	農業「課題研究」 2単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3	
単位数及び週当たり時数の合計			31	31		31		93	

学校設定科目単位数	0	0	0	0	0	0
-----------	---	---	---	---	---	---

(注) 総合実習の各学年4単位のうち2単位及び2年次起業実践の3単位のうち1単位は時間割外に授業を行う。

食品科学科

教科	科 目	標準 単位数	学年別単位数					備考	
			1年	2年		3年			計
				食品 化学	食品 醸造	食品 化学	食品 醸造		
国語	国語総合	4	4					4	
	現代文B	4		2	2	2	2	4	
地理 歴史	世界史A	2				2	2	2	
	地理A	2		2	2			2	
公民	現代社会	2	2					2	
数学	数学I	3	3					3	
	数学A	2		3	3			3	
	数学B	2				72	72	0~2	選択
理科	科学と人間生活	2	2					2	
	化学基礎	2		2	2			2	
	生物基礎	2				2	2	2	
保健 体育	体育	7	2	2	2	3	3	7	
	保健	2	1	1	1			2	
芸術	音楽I	2		72	72			0~2	選択
	美術I	2		72	72			0~2	選択
	書道I	2		72	72			0~2	選択
外国 語	コミュニケーション英語I	3	3					3	
	コミュニケーション英語II	4		3	3	12	12	3~5	選択
家庭	家庭基礎	2	3					3	
情報	社会と情報	2	(2)						「農業情報処理」 2単位で代替
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50	
家庭	フードデザイン	2~6				12	12	0~2	選択
	調理	2~18				72	72	0~2	選択
農業	農業と環境	2~6	3					3	
	課題研究	2~6		3	3	3	3	6	2年次の2単位分を 総合的な学習に代替
	総合実習	2~12	3	3	3	3	3	9	
	農業情報処理	2~8	2			2	2	4	1年次農業情報処理は「社会と情報」 2単位で代替
	野菜	2~8		2				0~2	
	果樹	2~8			2		3	0~5	
	食品製造	2~10	2	2	2	3	3	7	
	食品化学	2~8		2			3	0~5	
	微生物利用	2~6			2	3	3	3~5	
専門教科単位数計			10	12	12	17~21	17~21	39~43	
総合的な学習の時間			3~6	1+(2)	1+(2)			1	農業「課題研究」 5単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3	
単位数及び週当たり時数の合計			31	31		31		93	

学校設定科目単位数	0	0	0	0	0	0
-----------	---	---	---	---	---	---

動物科学科

教科	科 目	標準 単位数	学年別単位数					備考	
			1年	2年		3年			計
				産業 動物	社会 動物	産業 動物	社会 動物		
国語	国語総合	4	4					4	
	現代文B	4		2	2	2	2	4	
地理 歴史	世界史A	2				2	2	2	
	地理A	2		2	2			2	
公民	現代社会	2	2					2	
数学	数学I	3	3					3	
	数学A	2		3	3			3	
	数学B	2				72	72	0~2	選択
理科	科学と人間生活	2	2					2	
	化学基礎	2					2	2	2
	生物基礎	2		2	2			2	
保健 体育	体育	7	2	2	2	3	3	7	
	保健	2	1	1	1			2	
芸術	音楽I	2		72	72			0~2	選択
	美術I	2		72	72			0~2	選択
	書道I	2		72	72			0~2	選択
外国 語	コミュニケーション英語I	3	3					3	
	コミュニケーション英語II	4		3	3	12	12	3~5	選択
家庭	家庭基礎	2	3					3	
情報	社会と情報	2	(2)						「農業情報処理」 2単位で代替
共通教科・科目単位数計			20	17	17	9~13	9~13	46~50	
農業	農業と環境	2~6	3					3	
	課題研究	2~6						6	2年次の2単位分を 総合的な学習に代替
	総合実習	2~12	4	4	4	4	4	12	
	農業情報処理	2~8	2			2	2	4	1年次農業情報処理は「社会と情報」 2単位で代替
	畜産	2~12		2	2	4		2~6	
	農業機械	2~6				72	72	0~2	選択
	食品製造	2~10		2		3		0~5	
	動物バイオテクノロジー	2~6		2	2	2	2	4	
	アニマルケア	学校設定科目	2		2			2	2~6
	動物生理生態	学校設定科目						2	0~2
	動物セラピー	学校設定科目						3	0~3
	野生動物保護	学校設定科目				12	12	0~2	選択
専門教科単位数計			11	13	13	18~22	18~22	42~46	
総合的な学習の時間			3~6	1+(2)	1+(2)			1	農業「課題研究」 5単位で代替
ホームルーム週当たり時数			1	1		1		3	
単位数及び週当たり時数の合計			32	33		32		96	

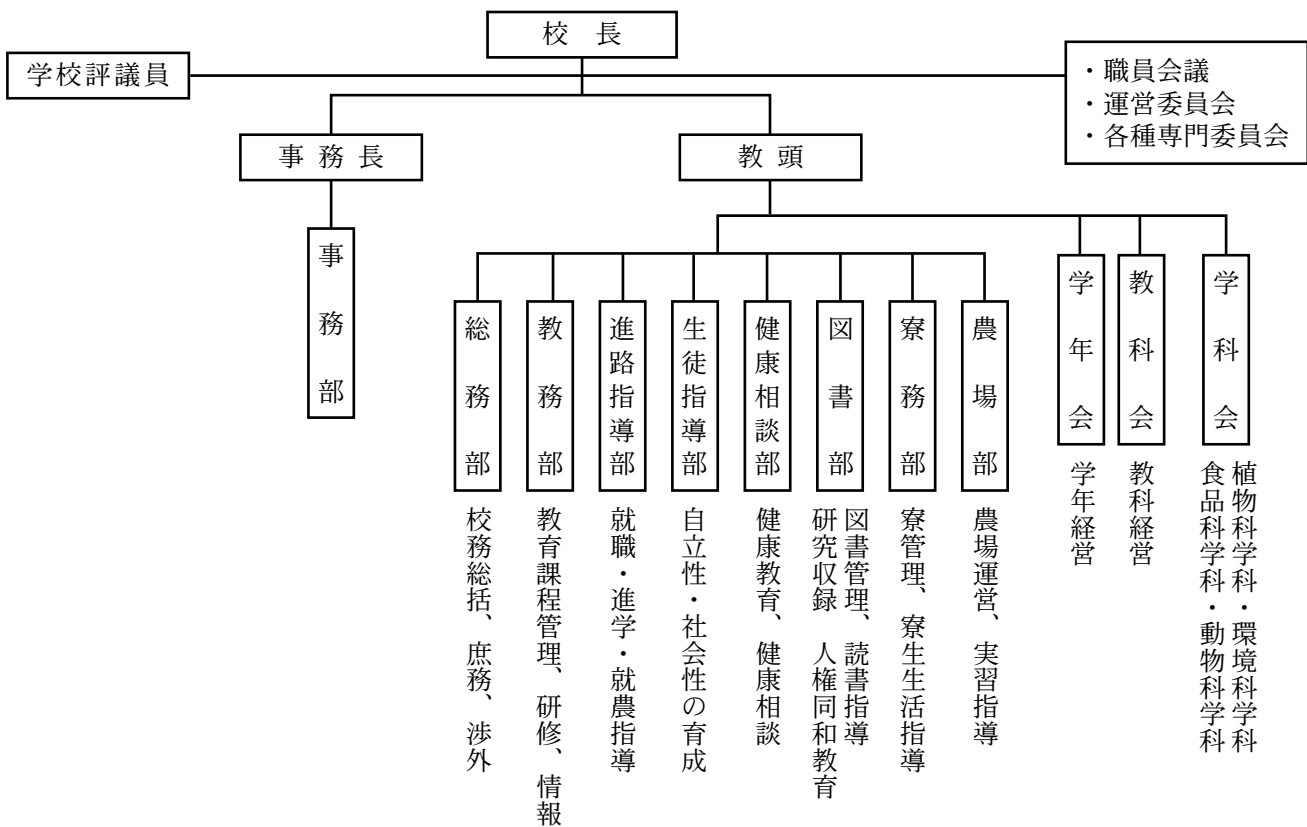
学校設定科目単位数	2	0	2	0~2	7~9	2~13
-----------	---	---	---	-----	-----	------

(注) 総合実習の各学年4単位のうち2単位及び2年次起業実践の3単位のうち1単位は時間割外に授業を行う。

### 3. 校務運営

#### (1) 学校運営機構

##### ① 運営組織図



##### ② 学科主任・学年主任・担任表

1 年	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科	学年付					
人数	40	40	40	40						
学年主任 福原 史樹	担任	正	小松原 研	正	田村 穰	正	廣戸 理繼	正	兼折 泰章	曾田 稔 土居 直子 小川 武将 小山 光博
		副	福原 史樹	副	波田野政幸	副	大溢 誠人	副	福間 浩文	
		副	竹部 宏章	副	経種 良作	副	竹田 正範	副	佐古由佳里	

2 年	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科	学年付					
人数	37	20	40	30						
学年主任 安食 淳一	担任	正	田原 伸治	正	門脇 厚志	正	岩谷 正枝	正	三島 大和	今岡 淳子 黒崎 千春 岡部 敦 橋本 修一
		副	中尾久美子	副	錦 織 稔	副	太田 宏明	副	安食 淳一	
		副	波田地勘六	副	山崎 薫	副	藤原 務	副	大町 政治	

3 年	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科	学年付					
人数	38	34	39	40						
学年主任 寺本 育夫	担任	正	佐々木二三	正	石原 敏男	正	小村 尚久	正	三崎 忠幸	川上 弘 石橋 美香 遠藤 聡子 長富 邦惠
		副	立原 祐二	副	大畑 篤郎	副	遠藤 聡子	副	高橋 知広	
		副	門脇 睦	副	小田 寿行	副	立花 繁伸	副	高橋 諒	

③ 各分掌活動目標・係分担表

部	分掌活動項目	係長	係員
総務部・土居直子	庶務	土居直子	山崎 薫 (朝礼伝達印刷、行事予定板書、学校代表メール管理、掲示物)、土居直子 (行事計画、郵便物、職員駐車場)、廣戸理継・大溢誠人 (印刷室管理)
	校内会議関係	土居直子	土居直子 (運営委員会)、廣戸理継・山崎 薫・大溢誠人 (職員会議議事録)、土居直子・廣戸理継・山崎 薫・大溢誠人、(資料準備)
	PTA 活動	土居直子	廣戸理継 (PTA 評議員会・研修会)、山崎 薫・大溢誠人 (月報、PTA 会報)
	学校評議員	土居直子	廣戸理継
	広報・記録	山崎 薫	山崎 薫、廣戸理継 (各行事記録写真)、山崎 薫 (報道連絡)
	防災管理	廣戸理継	波田野政幸 (防災計画・避難訓練・ストーブ関係)
	中学校関係	土居直子	土居直子、錦織 稔、波田野政幸 (説明会・学校見学)・1 日体験入学 (波田野政幸、錦織 稔)、土居直子、廣戸理継 (中高連絡会)
	農業祭	土居直子	土居直子 (企画・総括・物品) 廣戸理継 (PTA 出店)、土居直子 (会計)、山崎 薫・大溢誠人 (テーマ・ポスター)、生徒配当表 (錦織 稔、波田野政幸)
	福利厚生	土居直子	土居直子、山崎 薫 (共済・弘済会・学校生協、互助会)
	学校行事等	土居直子	廣戸理継、錦織 稔、波田野政幸、山崎 薫、大溢誠人 (入学式・卒業式)、田村 稔、波田野政幸 (式進行)、波田野政幸・錦織 稔・大溢誠人 (表彰関係)、土居直子、廣戸理継、波田野政幸 (入学前指導)
学校要覧	廣戸理継	土居直子、山崎 薫、波田野政幸、錦織 稔、大溢誠人	
ホームページ、メールシステム	土居直子	廣戸理継	
	今年度の目標	具 体 的 な 取 り 組 み	
	1. 学校行事の円滑な運営 2. P T A 活動の活性化  3. 広報活動の強化 4. 中学校との関係強化	①学校行事の計画立案を早めに行うことにより円滑な運営をめざす。 ①月報や P T A 会報の発行により保護者への情報発信に努める。 ② P T A 総会や P T A 評議員会などを通じて保護者との意見交換をすすめ、保護者との相互理解を深める。 ①ホームページのきめ細やかな更新とわかりやすいページ作りにより、広報活動の強化を図る。 ① 1 日体験入学の見直しを図り、中学校との関係を強化する。 ②月報特別号を作成し、中学生への広報活動を図る。 ③中学校との情報交換等により関係強化に努める。	
部	分掌活動項目	係長	係員
教務部・黒崎千春	庶 務	黒崎千春 (文書処理等)	小村尚久
	教育課程編成、評価	黒崎千春	小村尚久 (教科会等運営)
	教務規程	石原敏男	黒崎千春
	入学者選抜	黒崎千春	石原敏男、小松原研、三崎忠幸、三島大和
	時間割変更	小村尚久	田原伸治、三崎忠幸、小松原研、三島大和 高橋知広、小川武将
	教務日誌	岡部 敦	田原伸治
	教科書、副教材	三崎忠幸	小松原研
	校務支援システム	三島大和	全員
	成績処理	三島大和	黒崎千春
	指導要録	黒崎千春	石原敏男 (3 年部) 点検 全員
増加単位、資格	高橋知広		
奨学金			
日本学生支援機構奨学金 (進学者対象奨学金含む)	田原伸治	小川武将	
島根県育英会・その他奨学金	小川武将	田原伸治	
弘済会奨学金	黒崎千春		
奨学のための給付金	三崎忠幸		
授業料減免	三崎忠幸		
HIR 活動計画	小川武将	黒崎千春	
定期考査、課題テスト等	三崎忠幸	田原伸治	
教育実習	石原敏男	黒崎千春	
校内ラン	高橋知広		
情報教育	高橋知広	情報処理教室の運営を含む	
成績証明書	黒崎千春		
道德教育	小村尚久		
シラバスの作成	小川武将	岡部 敦	
研究授業	三崎忠幸	小松原研	
家庭学習の充実	黒崎千春		
マナトレ	小松原研	1 年：小松原研 1 年学年部 2 年：田原伸治 総学担当 2 年学年部	
高教連	田原伸治		
教員研修	高橋知広		
(初任研、6 年研、11 年研)	小村尚久	初任研 黒崎千春 (11 年研)	
	今年度の目標	具 体 的 な 取 り 組 み	
	1. 自己管理能力の育成 2. 基礎学力の定着 3. キャリアプランニングの推進 (資格や検定の取得) 4. 校務支援システムの運用準備	1. 保護者、担任、生徒部との連携や、生徒への啓発をとおして欠席と遅刻のさらなる減少を目指す。皆勤者の割合を伸ばす。 2. 2 年次『総合的な学習の時間』におけるマナトレの運用を確立し、着実に基礎力向上を図る。家庭学習の習慣を身につけさせる。 3. 漢字検定や農業技術検定の全生徒受験に加え、各科専門資格への挑戦をとおして生徒のキャリアアップに努める。卒業時までには 1 人 3 個以上の資格をとらせる。 4. 全職員がシステムをより有効に活用できるように定期的に研修を行う。	

部	分掌活動項目	活動内容	担当者(左が主担当)
進路指導部	総括 基礎力テスト 一般常識テスト 進路ガイダンス 面接指導 進路検討会 入試説明会 公務員 医療系志望者対策 小論文(作文)指導 働くことを学ぼう CCP ホームページ更新 「進路の手引き」編纂 会計	全体計画 発注、実施要領作成、発送、結果分析 2年次からのテキスト、課題テストの計画、結果帳票作成。3年次の実力テストを含む 1～3年に対する進路プログラムの企画・実施 3年生に対して進路に応じた面接指導計画の立案・実施 学年会との調整、資料作成、進行 教員向けの入試説明会を学年会に案内 公務員模試、自衛隊、県警、消防署等 一日体験、ガイダンス 3年生に対する小論文・作文指導の計画・実施 インターンシップ、県内起業視察、産官学 外部講師招聘、LHR活動日程調整 進路情報・進路行事の広報 4月中に完成 進路会計を担当	川上 川上 1年:兼折 2年:岩谷 3年:佐々木 川上 岩谷(2年) 佐々木(3年) 川上+ 福原(1年)、岩谷(2年) 佐々木(3年) 川上(就職)、兼折(進学) 川上、兼折 佐々木 兼折 佐々木、川上 岩谷 福原、立原 川上 川上、福原 川上、佐貫 兼折
	今年度の目標	具 体 的 な 取 り 組 み	
川上弘	1. 生徒の進路実現に向け、体系的な指導体制に基づき邁進する。 2. 本校の特色を活かした進路決定を目指す。 3. 進路実現に必要な基礎学力の定着・向上を支援する。	<b>社会に通じる人間力をもった生徒を育成し希望する進路を実現する支援をする。</b> (1) 1・2年次はキャリア教育(CCPキャリア・カウンセリング・プログラム)を中心にホームルーム活動を充実させる。 (2) 進路検討会を1年次に1回、2年次には2回行い、早期の進路目標決定の一助とするとともに教職員の生徒理解の場としての役割を持たせる。 (3) 学年に応じた進路ガイダンスを適宜行う。 (4) 面接指導・小論文(作文指導)を系統立てて行う。 <b>農業高校だからできる諸活動を進路実現に結びつける支援をする。</b> (1) インターンシップ、プロジェクト学習、農場当番、意見発表、鑑定競技等の農林高校からできる諸活動を通して進路決定の機会を提供する。 (2) 農場・教科・学年と連絡を密にし、教職員間の情報共有を進める。 (3) 進学希望者の現役合格・就職希望者全員の正規雇用の実現のために全職員が協力して、あらゆる機会を捉えて、指導する。 <b>自ら学び、志を持って社会貢献する生徒を育成するために、教務部・各教科と連携し、基礎学力向上を図るとともに資格取得を目指す。</b> (1) 基礎力診断テスト・一般常識テストを各学年に応じて実施し、計画的に勉強する態度を醸成するとともに必要な学力を養成する。 (2) 資格取得のメリットについてさまざまな機会に意識づけをはかる。	
部	分掌活動項目	係長	係員
生徒指導部・橋本修一	庶務(文書処理 他) 諸届 (自転車・自動車教習所・紛失物・アルバイト他) 生徒会 生徒指導委員会 専門委員会 風紀委員会 学芸委員会 保健委員会 体育委員会 図書委員会 交通自治委員会 応援団 高文連大会補助 高体連大会補助	橋本修一 安食淳一 大畑篤郎 橋本修一 福間浩文 田村 穰 石橋美香 小川武将 小川武将 今岡淳子 門脇厚志 竹部宏章 今岡淳子 寺本育夫	橋本修一 橋本修一 生徒会顧問、専門委員会総括(橋本修一) 生徒会会計(安食淳一) 部活動振興費会計(大畑篤郎) 部室管理(体育部・各部顧問) 橋本修一、門脇厚志、大畑篤郎、福間浩文 遠藤聡子、安食淳一、田村 穰、小山光博、竹部宏章 該当担任、該当学年主任、該当科長または関係職員 遠藤聡子 門脇厚志 小川武将 体育科 飯塚千絵 安食淳一 小松原研 黒崎千春 大畑篤郎
	今年度の目標	具 体 的 な 取 り 組 み	
	○基本的な生活習慣の確立と積極的な挨拶で学校を活性化しよう (1) あいさつ運動の充実 (2) 服装・頭髮の指導 (3) 遅刻指導 (4) 自転車マナーアップの向上	(1) 社会に通用する挨拶を目指し、生徒会執行部と風紀委員会の取り組みとして実施する (2) 「身だしなみ」を向上させるための実施内容 ①服装・頭髮指導の継続(月1回) ・スカート丈の統一(着くずし防止対策:裾のマーク、ウエスト部のプレート) ②ボタンを留める指導の徹底(学校生活の全ての場面) ・ネクタイ、リボンのきちんとした着用 ③集会時の入り口指導 (3) 遅刻が改善されない場合、反省文の提出や保護者への連絡 (4) 自転車マナーアップ指導の取り組み ①合羽着用の指導 ・自転車に付けている傘の預かり指導、合羽点検、街頭指導 ②街頭指導の実施(並進・傘差し・イヤホン・携帯電話などの禁止) ③ステッカー・ハンドル・ブレーキ点検の実施	

部	分掌活動項目	係長	係員
健康相談部・寺本育夫	庶務 健康管理・健康相談 清掃・環境整備作業 安全点検 SC活動 健康教育 教育相談(ケース会議) 生徒保健委員会 教育相談委員会  学校保健委員会  特別支援活動	寺本育夫 石橋美香 曾田 稔 中尾久美子 中尾久美子 小川武将 寺本育夫 石橋美香 寺本育夫  寺本育夫  中尾久美子	石橋美香、中尾久美子、曾田 稔、小川武将 寺本育夫、中尾久美子 石橋美香、寺本育夫、小川武将 小川武将 寺本育夫、石橋美香 寺本育夫、石橋美香 石橋美香 小川武将 学年主任、教務部長、生徒指導部長、人権同和教育部長、養護教諭、(学級担任)、健康相談部員、(科長) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、総務部長、生徒指導部長、学年主任、養護教諭、健康相談部員
	今年度の目標	具体的な取り組み	
	1. 生徒の心身の状態の把握に努め、的確な対応を行う 2. 教育相談活動の充実に努め、健康で明るい学校生活を築く 3. 健康教育を充実、推進する 4. 校内の環境の美化と安全の推進を図る 5. 特別支援教育の推進に努め、明るく思いやりのある教育環境を築く	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 定期健康診断の円滑な実施及び事後措置の徹底を図る。</li> <li>○ 日々の健康観察により、生徒の心身の健康問題の早期発見・早期対応を図る。</li> <li>○ 関係教員や保護者等との連携を図りながら健康相談活動を行い、早期の問題解決に努める。</li> <li>○ 学年部との連携を密にし、生徒の生活・心身両面での問題の情報収集に努め、校内の共通理解と生徒支援を図っていく。</li> <li>○ 生徒の実態や取り巻く環境等を考慮し、LHRでの健康教育の指導にあたる</li> <li>○ 生徒、教職員一体となって日常の清掃活動の徹底を図る。</li> <li>○ 環境整備作業を定期的に行い教育環境を整える。</li> <li>○ 安全点検の定期的な実施及び事後措置の徹底を図り、安全な教育環境を確保する。</li> <li>○ 発達障がいや不登校生徒の実態把握に努め、それぞれのケースに応じた特別支援計画を立て、指導・支援にあたる。</li> </ul>	
部	分掌活動項目	係長	係員
図書部・今岡淳子	管理(企画・運営・管理・渉外) 庶務(庶務・会計・受入・整理) 利用指導(新入生及び2・3年生利用指導・資料提供・図書委員会指導) 読書指導(『図書館ガイド』、読書感想文) 広報(『図書館ニュース』「らいぶらりい出農」) 視聴覚(機器管理・利用指導) 情報システム(機器管理・利用指導) 研究・研修集録 人権同和教育	今岡淳子 飯塚千絵 今岡淳子  今岡淳子  飯塚千絵  遠藤拓人 遠藤拓人 今岡淳子 立花繁伸	飯塚千絵・遠藤拓人 今岡淳子 飯塚千絵・遠藤拓人  飯塚千絵  今岡淳子・遠藤拓人  飯塚千絵・今岡淳子 飯塚千絵 遠藤拓人 遠藤拓人・今岡淳子
	今年度の目標	具体的な取り組み	
	①教育課程の展開に役立つ資料の選定・収集に努める。 ②各学年会・各専門科・各教科との連携を密にし、授業・LHR時等の図書館・視聴覚教室の効果的な利用を促進する。 ③社会に通じる人間力や豊かな感性をはぐくむ読書指導を行うとともに、図書委員会の活発な活動を推進する。 ④図書館資料・視聴覚機器などの管理・整備に努める。 ⑤研修・研究集録集を発刊する。 ⑥人権同和教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図書館運営委員会を開催し、意見・要望を集約する。実現可能なものから順次実行に移していく。</li> <li>○ 資料的価値が乏しくなった本の除籍を進める。</li> <li>○ プロジェクト学習等に役立つ農業関係の専門資料の選定・収集に努める。</li> <li>○ 校内ランを利用して視聴覚教室・図書館の効果的な利用に努める。</li> <li>○ 図書委員を中心に、生徒が多くの本に触れる機会を増やすような活動を取り入れ、豊かな感性を育む読書の支援をする。</li> <li>○ 図書委員会を定期的に関き、日常業務・班別活動の責任分担を周知徹底し、生徒の自主的な活動を推進する。</li> <li>○ 農業祭の企画・運営にあたり図書委員の活発な参加を促す。</li> <li>○ 図書館使用のマナーを遵守するよう指導する。</li> <li>○ 生徒・教職員の図書館利用の利便性を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 出張図書館の拡充を図る。</li> <li>2. 館内のわかりやすい表示を工夫する。</li> </ul> </li> <li>○ 視聴覚教室・機器・教材の適切な使用と管理に努める。</li> <li>○ 年間の活動を実践集録に取りまとめる。</li> <li>○ 学年会と協力して人権・同和教育HR活動を実施する。</li> <li>○ 担任・保護者・関係団体との連携を取りながら人権・同和教育の推進を図る。</li> <li>○ 出雲地区高同研事務局として、地区の人権・同和教育の推進に当たる。</li> </ul>	

	分掌活動項目	係長	係員	
寮務部・ 太田宏明	総括（寮則、保護者連絡） 生活指導（規律・余暇指導） 学習指導（教科指導） 美化（寮内外の美化） 保健厚生（健康安全） 防災（防災指導、設備管理） 会計 宿日直簿 炊事	太田宏明 橋本修一 黒崎千春 福原史樹 石橋美香 廣戸理継 小村尚久 太田宏明 中尾久美子	波田野政幸 大畑篤郎 小松原研 廣戸理継 太田宏明 吉岡正弘 太田宏明 福原史樹 石橋美香	
	今年度の目標	具体的な取り組み		
	1. 健康的で明るい生活習慣を確立させる。 2. 意欲的な学習態度を育成する。 3. 快適な寮生活を目指して、寮内の環境美化を推進する。	○挨拶を励行し、規則正しい生活態度を育成することで健全で規律ある寮生活を確立する。 ○バランスの取れた食習慣を身に付けさせるとともに、手洗い、うがいの励行など日々の健康指導に取り組む。 ○学習時間（21:00～22:00）の確保を徹底し、自学自習の習慣を身に付けさせる。 ○日々の清掃を励行するとともに、各部屋の整理整頓に取り組ませる。 ○定期的の大掃除を実施する。		
部	分掌活動項目	具体的な取り組み		
農場部・ 曾田稔	1. 実験・実習を充実させ、より高い教育効果が発揮できる研究を推進する農場にする。	<研究を推進する農場> ①目標（到達点）が明確な実験・実習を展開する。 ②生徒自らが考え自らが取り組む課題解決学習に積極的に取り組む ③施設・設備を有効に活用する。 <安全で環境に配慮した農場づくり> ①事故防止（安全管理・衛生管理の徹底） ②きれいな農場づくり（環境整備の徹底） ③経費節減（節電・節水・修繕費等の抑制） <コミュニケーション力の育成> ①実験・実習等授業におけるグループ活動の積極的な推進 ②チャレンジショップにおける接遇指導の徹底 ③インターンシップの事前指導、振り返りの工夫 ④視察研修（企業見学・県外視察研修）の事前学習の充実 <自己管理能力の育成> ①授業の始まりの時間厳守の徹底 ②実習に相応しい服装指導 ③更衣室の整理整頓の徹底 <学力の向上> ①日本農業技術検定3級の合格率アップ ②意欲的に生徒が農業鑑定競技に学ぶことができる工夫		
	2. 社会に通じる人間力を持った生徒を育成する。	<自ら学ぶ姿勢の育成> ①プロジェクト研究の充実 ②資格取得の推奨 <志を持った社会貢献活動の充実> ①地域を活用し、地域に貢献する連携事業の推進 ②地域に開かれた農場づくりの推進		
	3. 自ら学ぶ姿勢を持ち、志を持って社会貢献する生徒を育成する。			
		各科における特徴的な活動		
		植物科学科	① 地域と一体となった外園海岸におけるハマボウフウの増殖、特産品化 ② 地域特産品「西浜イモ・水フキ」のバイオ苗の提供 ③ お米甲子園での3年連続入賞を目指した高品質の稲作り	
	環境科学科	① 間伐材を利用した施工実習 ② 森林・林業に関する体験活動 ③ 建設業協会との連携による建設現場の見学		
	食品科学科	① 産官学連携による「あんば柿」と「マーマレード」を活用したプロジェクト活動の実践 ② 島根県推奨品種のブドウ栽培への転換と、果樹見本園の充実を図り、教育効果を高める。 ③ 「そば打ち」「和菓子実習」等を通じた地域の食文化理解の深化		
	動物科学科	① 地域の畜産課題に着目したプロジェクト活動の実践 ② 「移動動物園」「ふれあい動物園広場」の運営 ③ 県内関係団体との連携による和牛育種・肉質改善の研究		
部	分掌活動項目			
事務室・ 林伸	・事務の統括 ・施設設備の維持管理、修繕、職員給与等 ・予算の執行、実習会計、調査統計 ・校内環境の整備、証明事務、諸会費等 ・文書の收受・発送、生産物の収入、旅費、物品管理	事務長 林伸 企画員 西川伸之 主任 今岡洋子 主任 勝部美智夫 嘱託職員 曾田二三子		
	今年度の目標	具体的な取り組み		
	1. 学校予算の効率的・効果的な執行に努める 2. 学校の快適かつ安全な教育環境の整備に努める	(1) 事業等について必要性、費用対効果を見極めながら、効率的・効果的に予算執行を行う。 (2) 学校教育環境の整備において、緊急性・必要性を考慮して整備をするとともに、適切な施設・設備の維持管理に努める。		

④ 農場校務分掌表

1. 組織 農場部会：(農場職員全員)  
 農業委員会：[農場長(曾田 稔)、副農場長(錦織 稔、小山光博)、科長、実習長]  
 (上記の2つの会には、校長、教頭、事務長も参加する。)
2. 庶務 実習会計：各部門予算整理簿(各部門担当)  
 農場一般予算管理：(曾田 稔、錦織 稔、竹田正範)  
 表簿整理：車輛簿・特殊自動車(経種良作)、農場宿日直担当簿(小田寿行、藤原 務)  
 生徒更衣ロッカー：○竹田正範、波田地勘六、小田寿行、佐古由佳里  
 実習服：○小山光博、経種良作、藤原 務、高橋 諒
3. 学科および部門担当(実習計画・農場管理・実習指導・予算整理・施設設備管理)

<b>植物科学科</b>	<p>○科 長：立原祐二 ○実習長：小山光博</p> <p><b>作物栽培コース</b> 作物・・・橋本修一、小山光博 野 菜・・・田原伸治、福原史樹、竹部宏章</p> <p><b>草花栽培コース</b> 草 花・・・立原祐二、波田地勘六 植物バイオ・・・曾田 稔、門脇 睦</p>
<b>環境科学科</b>	<p>○科 長：波田野政幸 ○実習長：経種良作</p> <p><b>環境土木コース</b> 測 量・・・石原敏男、門脇厚志、小田寿行 設 計・施 工</p> <p><b>造園デザインコース</b> 造 園・・・錦織 稔、波田野政幸、経種良作 製 図</p>
<b>食品科学科</b>	<p>○科 長：立花繁伸 ○実習長：竹田正範</p> <p><b>食品化学コース</b> 農 産 加 工・・・太田宏明、黒崎千春、竹田正範 食 品 分 析</p> <p><b>食品醸造コース</b> 果 樹 立花繁伸、大湊誠人、遠藤拓人 食 品 バイオ・・・藤原 務</p>
<b>動物科学科</b>	<p>○科 長：福岡浩文 ○実習長：大町政治</p> <p><b>産業動物コース</b> 大 動 物・・・三島大和、高橋知広、大町政治 畜 産 加 工・・・安食淳一、長富邦恵</p> <p><b>社会動物コース</b> 愛 玩 動 物・・・福岡浩文、佐古由佳里 動 物 バイオ・・・三崎忠幸、高橋 諒</p>

4. 「明日のしまねを担う高校生キャリア教育推進事業」・・・福原史樹

1	インターンシップ事業	福原史樹(進路指導部)、科長、課題研究担当者、2年学年会
2	企業見学事業	福原史樹(進路指導部)、科長、1年学年会
3	職業意識啓発セミナー事業	オリジナル菓子開発：黒崎千春
	産学官課題研究事業	福原史樹(進路指導部)、科長
4	① 人づくりと和牛育種連携事業	三島大和、高橋知広、大町政治
	② 移動動物園による動物セラピーの実践	福岡浩文、三崎忠幸、佐古由佳里、長富邦恵
	③ 地域特産品の開発	曾田 稔、門脇 睦
	④ 「出農ブランド」商品の開発	黒崎千春、竹田正範、安食淳一、曾田 稔

5. 「専門性・個性を育む専門高校魅力アップ事業」

1	一日体験入学	総務部、農場長、科長
---	--------	------------

6. 「環境保全推進事業」

1	間伐材を利用した環境整備	環境科学科
2	外園海岸環境保全事業	曾田 稔、門脇 睦

7. 「地域産業の担い手育成プロジェクト事業」(公財)しまね農業振興公社

1	人材育成連携推進委員会	農場長、錦織 稔、各科長
---	-------------	--------------



## 8. 教科及び諸活動に関する事業

1	農業視察研修	田原伸治（各科担当者）、科長、2年学年会
2	チャレンジショップ運営	曾田 稔（各科担当者）、門脇厚志、2年学年会
3	先進地留学研修	福原史樹（進路指導部）、田原伸治、福間浩文
4	出雲農林高校発表会	農場長、田原伸治（農ク）
5	全国産業教育フェア	立原祐二、佐野美穂（フラワーデザイン担当）
6	食育体験事業	田原伸治、福原史樹、竹部宏章
7	農業祭実行委員会	総務部、農場長、科長、田原伸治（農ク）
8	情報処理に関する業務	高橋知広（教務部情報担当）、「農業情報処理」科目担当者
9	農業教育会視察研修	27年度：食品科学科・動物科学科

## 9. 農業クラブ 単位クラブ責任者…田原伸治・各科より1名

顧問委員会…門脇厚志、大湊誠人、高橋知広 会計：（大湊誠人）

各種競技・発表	担当者	各種競技・発表	担当者
プロジェクト発表	高橋知広	農業 鑑定 競技	総括 大湊誠人
意見発表	門脇厚志		農業 橋本修一
毎日農業記録賞	大湊誠人		園芸 曾田 稔
測量競技	石原敏男・波田野政幸		畜産 福間浩文、高橋知広、佐古由佳里
フラワーアレンジメント競技	立原祐二、佐野美穂		農業土木 門脇厚志・小田寿行
共進会（和牛・乳牛）	三島大和、高橋知広、大町政治		食品科学 立花繁伸
お米甲子園	橋本修一、小山光博		造園 錦織 稔・経種良作
家畜審査競技	○福間浩文（乳牛：安食、三島、三崎 和牛：福間、高橋、大町）		

## 10. 車輛関係・・・（安全管理者：曾田 稔）（安全整備管理：小山光博）

車輛名	担当者	車輛名	担当者
エルフダンブ	竹田正範	トラクタ クボタ 41、三菱 15	小山光博
エルフトラック（ユニック）	波田地勘六	トラクタ クボタ 27、28	竹部宏章
トヨタダイナ	小山光博	トラクタ MF80、クボタ 72	大町政治
三菱軽トラック	波田地勘六	マイスターローダー、フォークリフト	大町政治
運搬車（カワシマ）	竹部宏章	バックホー 20、008	経種良作
運搬車（アテックス）	佐古由佳里		

## 11. 施設・設備・・・保守管理、整備、防火

燃料タンク維持管理者	大町政治
危険物（油類）取り扱いに関する管理	農場長、○大町政治
農薬・毒劇物取り扱いに関する管理	農場長、○波田地勘六
刃物類・農具に関する管理（保管ロッカー施設、帳簿管理）	農場長、各学科長、各実習部門担当者
食品衛生法に関する諸届（出雲保健所対応）	立花繁伸（食品科学科）、安食淳一（動物科学科）
酒税法に関する諸届（出雲税務署対応）	立花繁伸、藤原 務（食品科学科）

## 12. 各資格取得担当 総括 黒崎千春

資格の名称	担当者	資格の名称	担当者	資格の名称	担当者
危険物取扱者	太田・三島	ローラー運転業務	波田野・小田	ボイラー技師	立花
土木施工管理技術検定	石原・小田	クレーン運転業務	波田野・小田	食生活アドバイザー	黒崎
造園施工管理技術検定	錦織・経種	レタリング検定	錦織・経種	愛玩動物飼養管理士	福間、佐古
測量士補	門脇・波田野	文書処理検定	黒崎	日本農業技術検定	太田 各学科担当者
アーク溶接	波田野・小田	バイオ技術者認定試験	曾田		
小型車輛系建設機械運転業務	波田野・小田	フラワー装飾技能検定	立原・（佐野）		

## 13. ○各種委員会、事務局関係

- ・島根県産業教育振興会 : 錦織 稔
- ・島根県高等学校農業教育会 : 錦織 稔、曾田 稔、立原祐二、小田寿行 会計：立原祐二  
: 代議員：石原敏男、太田宏明
- ・中国農業土木教育研究協議会：錦織 稔

## ⑤ 各種委員会・事務局・教科関係委員会等、部活動顧問

### 1. 各種委員会

運 営 委 員 会	校長、教頭、事務長、○総務部長、教務部長、生徒指導部長、農場長、進路指導部長、学年主任代表（寺本育夫）、互選された3名（錦織稔、石原敏男、波田野政幸） ※（校長、教頭は以下各委員会についても同様）
-----------	---

農業委員会	○農場長、副農場長2名、各教科長、各科実習長、事務長
生徒指導委員会	○生徒指導部長、生徒指導部担当、該当担任、該当学年主任、該当学科長、実習教員(小山)
進路指導委員会	○進路指導部長、3年担任、1・2・3学年主任、進路指導部担当、教務担当、農場担当、各教科長
学校保健委員会	○健康相談部長、総務担当、生徒指導担当、学年主任、校医、養護教諭、健康相談部担当
図書館運営委員会	○図書部長、各学科長、教科主任、図書部担当
教育相談委員会	○健康相談部長、健康相談部員、教務部長、生徒指導部長、人権同和教育主任、学年主任、担任、養護教諭、特別支援教育コーディネーター主任
特別支援教育委員会	○特別支援教育コーディネーター主任・副主任、進路指導部長、生徒指導部長、健康相談部長、人権同和教育主任、養護教諭、学科長、学年主任、担任
人権・同和教育推進委員会	○人権同和教育主任、健康相談部長、総務・教務・生徒指導・進路指導・農場・人権同和教育担当、学年主任
学校評議員会	学校評議員5名、○総務部長、事務長、運営委員
部活動検討委員会	○大畑篤郎、生徒指導部長、生徒会顧問、高文連・高体連担当
国際教育推進委員会	○山崎 薫、川上 弘、土居直子、曾田 稔
生徒育成委員会	○生徒指導部長、教頭、農場長、教務部長、健康相談部長、人権同和教育主任、特別支援教育コーディネーター、学科長、各学年主任、養護教諭、S C、その他校長及び教頭が必要と認めた者
教育課程検討委員会	校長、教頭、教務主任、副教務主任、農場長、各教科長、各教科主任

## 2. 事務局・担当

島根県農業教育会	○錦織 稔、曾田 稔、立原祐二、小田寿行
高体連 W L 部事務局	○寺本育夫、曾田 稔、田原伸治
高体連	○大畑篤郎
高文連	○今岡淳子
高教連	○高橋知広
島根県産業教育振興会	○錦織 稔、曾田 稔
高同研出雲地区事務局	○立花繁伸、遠藤拓人、今岡淳子

## 3. その他の委員会等

職員会議司会	小松原研、小村尚久 立花繁伸、立原祐二 福間浩文
衛生委員会	○健康相談部長、事務長、学校管理医、養護教諭(衛生管理者)、農場長、家庭科主任、組合代表2名
セクハラ防止対策委員会	○教頭、健康相談部長、事務長、農場長、人権同和教育主任養護教諭、女性代表(遠藤聡子)
会計監査委員	運営委員会委員全員により監査を行う
電子情報安全対策委員会	○教頭、高橋知広、福原史樹、立花繁伸、小松原研

## 4. 教科関連顧問委員会

農業クラブ	○田原伸治、門脇厚志、大溢誠人、高橋知広
家庭クラブ	○遠藤聡子、中尾久美子

## 5. その他

野球部後援会	○錦織 稔 (会計) 高橋知弘
耕魂会事務局	○錦織 稔、波田野政幸

## 6. 部活顧問

### 文化部

写真	福原史樹
放送	今岡淳子、岩谷正枝
吹奏楽	廣戸理継、遠藤聡子 (太田裕子)(高橋 諒)
美術	門脇厚志、山崎 薫、(西田弘英)
海外研究	中尾久美子
文芸	小村尚久
茶道	土居直子
華道	佐々木二三
J R C	川上 弘、岡部 敦
出農太鼓	高橋知広、錦織 稔、長富邦恵 (小田寿行)

### 体育部

※ ○主顧問

ウエイトリフティング	寺本育夫、曾田 稔、田原伸治、 (大町政治)
カヌー	大畑篤郎、三崎忠幸、藤原 務
サッカー	小川武将、兼折泰章、(波田地勘六)
バドミントン	岩谷正枝、黒崎千春、竹部宏章
女子バスケットボール	立原祐二、太田宏明、門脇 睦
ソフトテニス	遠藤拓人、竹田正範、福間浩文
陸上競技	三島大和、大溢誠人、石原敏男
バレーボール	波田野政幸、小田寿行、橋本修一
野球	田村 穰(部長)、 安食淳一(監督)、小松原研
剣道同好会	○立花繁伸

### 農業クラブ

植物研究	曾田 稔、小山光博	食品研究	立花繁伸、藤原 務
環境研究	錦織 稔、経種良作	動物研究	福間浩文、佐古由佳里

(2) 職員構成と教職員一覧表

職名	校長	教頭	教諭	養護教諭	常勤講師	非常勤講師	主任実習教員	実習教員	事務職員	学校司書	警備員	調理員	学校医	学校歯科医	学校眼科医	学校耳鼻科医	学校薬剤師	合計
男	1	1	26	0	3	8	3	6	3	0	3	0	1	1	0	1	1	58
女	0	0	7	1	0	3	0	3	2	1	0	2	0	0	1	0	0	20
計	1	1	33	1	3	11	3	9	5	1	3	2	1	1	1	1	1	78

教科等	氏名	免許教科	主な担当科目	校務分掌			着任
				担任	校務分掌等	部活動	
校長	佐藤 睦也	英					H27.4
教頭	吉岡 正弘	農・理・工・養	設計・施工		寮務部		H26.4
国語	今岡 淳子	国	現文・国総	2年学年付き	図書部長	放送部	H23.4
	○岩谷 正枝	国	現文・国総	食品科学科2年(正)	進路指導部	バドミントン部	H25.4
公民・ 地理・ 歴史	○土居 直子	社会	現社・世史	1年学年付き	総務部長	茶道部	H22.4
	小村 尚久	地理歴史	地理・世史	食品科学科3年(正)	教務部、寮務部	文芸部	H26.4
数学	兼折 泰章	数	数Ⅰ・数A・数B	動物科学科1年(正)	進路指導部	サッカー部	H26.4
	○小松原 研	数	数Ⅰ・数A・数B	植物科学科1年(正)	教務部、寮務部	野球部	H23.4
理科	佐々木 二三	理	生物・科学と人間	植物科学科3年(正)	進路指導部	華道部	H22.4
	○廣戸 理継	理	科学と人間・化・物	食品科学科1年(正)	総務部、寮務部	吹奏楽部	H24.4
	岡部 敦	理		2年学年付き	教務部	JRC部	H21.4
保健体育	寺本 育夫	保体	体育・保健	3年学年付き	健康相談部長	ウエイトリフティング部	H2.4
	○大畑 篤郎	保体・司書・幼小	体育・保健	環境科学科3年(副)	生徒指導部、寮務部	カヌー部	H21.4
	田村 穰	保体・小	体育・保健	環境科学科1年(正)		野球部	H26.4
	小川 武将	保体	体育・保健	1年学年付き	教務部	サッカー部	H27.4
芸術	西田 弘英	美	美術				H17.4
	太田 裕子	音	音楽			吹奏楽部	H13.4
	横原 千恵	書	書道				H25.4
英語	○川上 弘	英	英Ⅱ	3年学年付き	進路指導部長	JRC部	H21.4
	山崎 薫	英	英Ⅰ・英語会話	環境科学科2年(副)	総務部	美術部	H27.4
	山田 勝吉	英	英Ⅰ・英語会話				H21.4
家庭	○中尾久美子	家	家基・フード	植物科学科2年(副)	健康相談部、特別支援委員会	海外研究部	H22.4
	遠藤 聡子	家	家基・調理	食品科学科3年(副)	生徒指導部	吹奏楽部	H25.4
植物科学科	曾田 稔	農・小	植バ・総実・課研	1年学年付き	農場長、健康相談部、農場部(植パイ)	ウエイトリフティング部	H18.4
	○立原 祐二	農	草花・総実・課研	植物科学科3年(副)	進路指導部、農場部(草花)	女子バスケットボール部	H27.4
	田原 伸治	農	野菜・総実・課研	植物科学科2年(正)	教務部、農場部(野菜)	ウエイトリフティング部	H25.4
	橋本 修一	農・養	作物・総実・課研	2年学年付き	生徒指導部長、寮務部、農場部(作物)	バレー部	H22.4
	福原 史樹	農	野菜・総実・課研	植物科学科1年(副)	進路指導部、農場部(野菜)	写真部	H23.4
	小山 光博	農実	作物・総実・課研	1年学年付き	副農場長、生徒指導部、農場部(作物)		H26.4
	波田地 勘六	農実	草花・総実・課研	植物科学科2年(副)	実習長、農場部(草花)	サッカー部	H21.4
	門脇 睦	農実	植バ・総実・課研	植物科学科3年(副)	農場部(植バ)	女子バスケットボール部	H25.4
	竹部 宏章	農実	野菜・総実・課研	植物科学科1年(副)	農場部(野菜)	バドミントン部	H27.4
	安部 義男	農	生物活用・農経				H27.4
	佐野 美穂		フラワーアレンジ				H21.4

教科等	氏名	免許教科	主な担当科目	校務分掌			着任
				担任	校務分掌等	部活動	
環境科学科	錦 織 稔	農	造園・総実・課研	環境科学科2年(副)	副農場長、総務部、農場部(造園)	太鼓部	H24.4
	石原 敏男	農・理・情報	測量・土設・製図	環境科学科3年(正)	教務部、農場部(土木)	陸上部	H20.4
	門脇 厚志	農	土施・測量・土設	環境科学科2年(正)	生徒指導部、農場部(土木)	美術部	H16.4
	○波田野政幸	農・工・理	造計・森林・造技	環境科学科1年(副)	総務部、寮務部、農場部(造園)	バレー部	H15.4
	経種 良作	農実	総実・課研	環境科学科1年(副)	実習長、農場部(造園)		H22.4
	小田 寿行	農・理・養	総実・課研	環境科学科3年(副)	農場部(土木)	バレー部	H26.4
	山本 操	農	測量・水環境				H25.4
	神田 均		課題研究				H22.4
食品科学科	太田 宏明	農・理	食化・総実・課研	食品科学科2年(副)	寮務部長、農場部(食化)	女子バスケットボール部	H23.4
	○立花 繁伸	農・理・情報	情報・微生物・課研	食品科学科3年(副)	食品科長、図書部(人権同和教育主任)、農場部(食醸)	剣道同好会	H15.4
	黒崎 千春	農・理・情報	食製・総実	2年学年付き	教務部長、寮務部、農場部(食化)	バドミントン部	H24.4
	大 溢 誠人	農	果樹・総実・課研	食品科学科1年(副)	総務部、農場部(食醸)	陸上競技部	H27.4
	遠藤 拓人	農	微生物・農環・課研	食品科学科3年(副)	図書部、農場部(食醸)	ソフトテニス部	H27.4
	竹田 正範	農	総実・課研	食品科学科1年(副)	実習長、農場部(食化)	ソフトテニス部	H23.4
	藤原 務		総実・課研	食品科学科2年(副)	農場部(食醸)	カヌー部	H25.4
	山本 孝司	農	果樹				H25.4
	伊藤 慎治		総実(果樹)				H25.4
動物科学科	○福間 浩文	農・理	ア二・動セ・課研	動物科学科1年(副)	動物科長、生徒指導部、農場部(愛玩)	ソフトテニス部	H25.4
	三崎 忠幸	農・理	動バ・生理生態・課研	動物科学科3年(正)	教務部、農場部(動バ)	カヌー部	H26.4
	安食 淳一	農	食製・課研・農経	動物科学科2年(副)	生徒指導部、農場部(畜加)	野球部	H17.4
	三島 大和	農	畜産・農環・課研	動物科学科2年(正)	教務部、農場部(大動物)	陸上競技部	H23.4
	高橋 知広	農・理	動微・農機・課研	動物科学科3年(副)	教務部、農場部(大動物)	太鼓部	H25.4
	大町 政治	農実	総実・課研・畜産	動物科学科2年(副)	実習長、農場部(大動物)	ウエイトリフティング部	H23.4
	長富 邦恵	農	総実・課研・食製	3年学年付き	農場部(畜加)	太鼓部	H27.4
	佐古 由佳里		総実・課研・動微	動物科学科1年(副)	農場部(愛玩)		H23.4
	高橋 諒	農	ア二・総実・課研	動物科学科3年(副)	農場部(動バ)	吹奏楽部	H27.4
	福庭 純雄		課題研究				H23.4
養護	石橋 美香	養			健康相談部	H26.4	
事務	林 伸	事務長					H27.4
	西川 伸之	企画員					H27.4
	今岡 洋子	主任					H25.4
	勝部 美智夫	主任					H17.4
	飯塚 千絵	学校司書			図書部		H27.4
	曾田 二三子	嘱託職員					H25.4
警備員	柳 楽 幸男	嘱託職員					H22.4
	小川 勇吉	嘱託職員					H22.4
	高橋 幹夫	嘱託職員					H23.4
炊事員	五十嵐 晴代	嘱託職員					H27.5
	日野 恵子	嘱託職員					H24.10
学校医	牧野 邦雄	内科					H 5.4
	手納 朋子	眼科					H20.4
	藤野 有弘	耳鼻科					H10.4
学校歯科医	洪 大造	歯科					H16.4
学校薬剤師	西村 武也	薬剤師					H27.4

○印は教科または学科の主任

省略教科名一覧

現文=現代文、国総=国語総合、現社=現代社会、世史=世界史A、地理=地理A、数I=数学I、数II=数学II、理A=理科総合A、理B=理科総合B、物理=物理I、化学=化学I、生物=生物I、音楽=音楽I、美術=美術I、書道=書道I、英I=英語I、英II=英語II、家基=家庭基礎、フード=フードデザイン、情報=情報A  
起実=起業実践、総実=総合実習、植バ=植物バイオ、農機=農業機械、フラ=フラワーデザイン、グリ=グリーンライフ、課卒=課題研究・卒業論文、土設=農業土木設計、土施=農業土木施工、森林=森林科学、造計=造園計画、食製=食品製造、食化=食品化学、微基=微生物基礎、動微=動物・微生物バイオテクノロジー、農基=農業科学基礎、環基=環境科学基礎、動生=動物生理生態、農情=農業情報処理、アニ=アニマルケア、動セ=動物セラピー、農経=農業経営

(3) 年間行事予定表

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考					
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	備考			
			閉察 運・職・分・学			農場部会	開察	始業式	入学式		ソフトレシーント杯(松江)	ウエイト出雲市大会(本校)	出雲陸上(松江)	部活動紹介	基礎力テスト1年①	基礎力テスト3年	1年校内研修	1年集団宿泊研修(サンレイク)	3年選定 基礎力テスト2年①	11年集団宿泊研修(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	バス分中国大会(松江)	備考			
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考					
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	備考					
																																備考					
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考					
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	備考	
																																		備考			
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考					
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	備考			
																																		備考			
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考					
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
																																				備考	
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考					
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	備考		
																																			備考		

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	考 備			
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	家庭クラブ研究発表大会(10/12月) 全国産業教育フェア(三重) 陸上原高校駅伝(浜山) ソフトテニス新人戦(江津・浜田) 第2回PTA評議員会(バスケット選選手権)	
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	考 備			
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	放送総文祭地区大会(本校 上旬) 第2回学校評議員会	
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	考 備			
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	火	水	木	家庭科技術検定(後期)
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	考 備			
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	数学検定② 製菓実習①
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	考 備			
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	火	水	木
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	考 備			
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	火	水	木	バレー出雲市大会 (松江 中旬) 放送フェスティバル(ONAIR) 製菓実習②

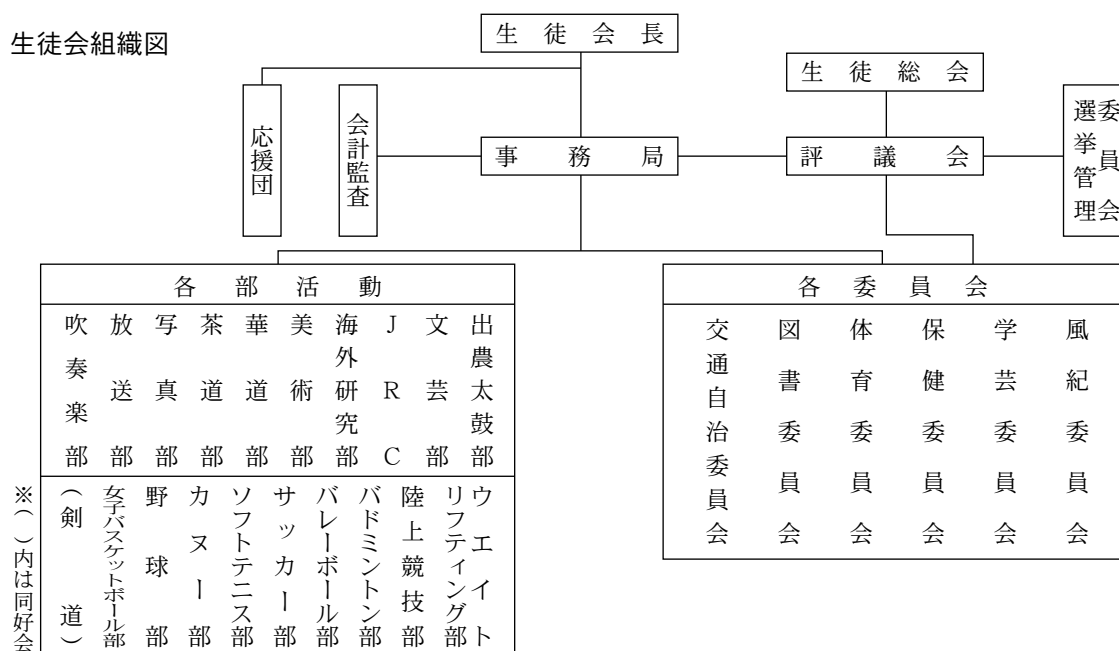
## 4. 生徒

### (1) 在籍生徒数

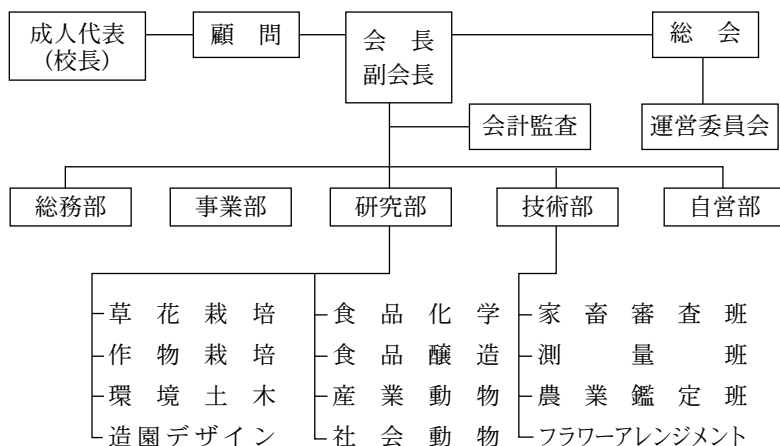
1年	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科	160
	40	40	40	40	
2年	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科	127
	37	20	40	30	
3年	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科	151
	38	34	39	40	
総計	115	94	119	110	438

### (2) 生徒会・農業クラブ・家庭クラブ組織図

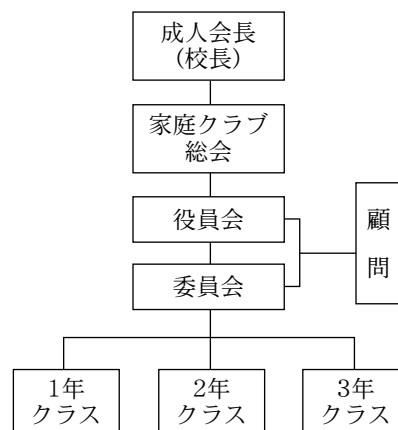
生徒会組織図



農業クラブ組織図



家庭クラブ組織図



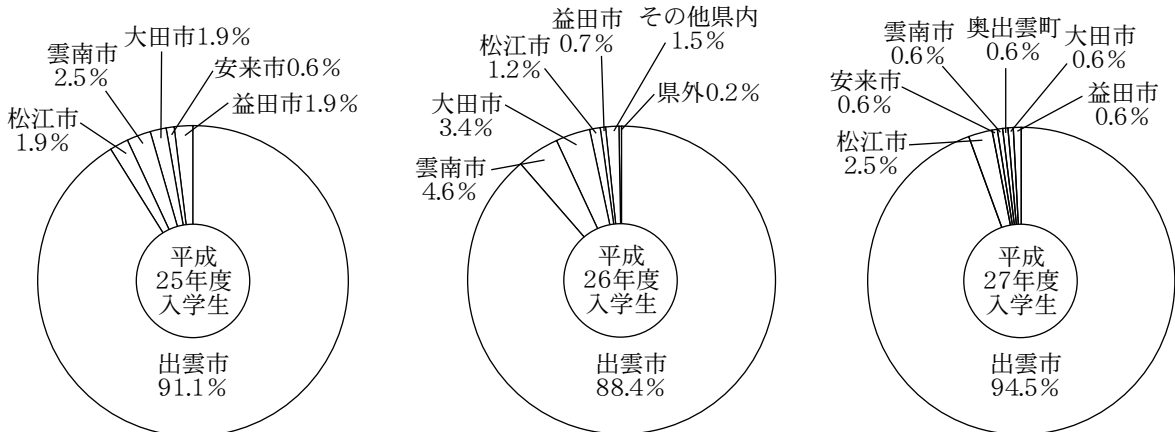
(3) 入学志願状況

年度	募集人員	志願者数	合格者数	競争率
20	160	163	153	1.02
21	160	136	142	0.85
22	160	165	158	1.03
23	160	142	138	0.89
24	160	149	144	0.93
25	160	166	158	1.04
26	160	133	129	0.83
27	160	162	160	1.02

(4) 出身中学校別生徒数

市 郡	松江市										安来市	出雲市										雲南市	奥出雲町	飯南町	大田市	浜田市	益田市	美都	隠岐郡	合計									
	松江一	松江四	湖南	湖東	島根	美保	宍道	島大	伯太	出雲一	出雲二	出雲三	河内	浜山	平南	旭田	向陽	佐田	多伎	湖陵	大社	斐川	斐川	大東	吉東	掛合	仁多	頓原	大田一	大田二	北三	浜田	高津	横田	美都	都万			
植物科学科	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	2	1	7	2	5	2	0	2	3	0	2	1	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	
	2年	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4	2	7	0	3	2	0	1	3	1	4	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	
	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	7	2	6	0	1	2	1	2	1	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	40	
環境科学科	3年	0	1	0	0	0	0	0	0	4	8	4	1	6	0	1	1	0	1	0	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	1	3	2	0	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20	
	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	7	1	1	5	2	0	3	0	1	3	5	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
食品科学科	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	1	6	0	5	0	0	2	0	1	7	3	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	39	
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	5	4	4	1	2	1	2	0	4	4	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
	1年	0	0	1	0	0	0	1	0	5	2	1	2	5	1	5	0	4	2	2	3	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
動物科学科	3年	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	6	1	4	2	0	2	0	0	3	2	1	2	3	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	40
	2年	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	2	3	3	3	2	0	0	4	2	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	30	
	1年	1	1	0	0	0	0	0	1	3	1	4	4	1	0	5	1	0	0	0	3	7	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	40	
計	1	2	1	1	1	1	1	1	2	31	35	45	25	49	15	36	3	8	19	12	21	33	35	40	1	3	1	1	1	2	4	1	1	2	1	1	1	438	

年度別出身地状況





(5) 身体状況（身体計測平均）

性別	項目	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
	学年	1	2	3	1	2	3	1	2	3
男子	H26 本校	164.0	168.5	168.6	58.7	58.4	61.1	90.5	91.2	92.1
	H26 県	167.6	169.1	170.3	58.4	60.3	62.6	90.3	91.3	92.1
	H26 全国	168.3	169.8	170.7	58.9	60.7	62.6	90.4	91.4	92.0
女子	H26 本校	153.6	156.3	157.4	50.9	53.9	53.7	84.8	85.5	85.6
	H26 県	156.4	156.9	157.1	51.4	52.1	52.5	85.5	85.6	85.6
	H26 全国	157.0	157.6	157.9	51.4	52.4	52.9	85.4	85.7	85.9

(6) 通学状況

	徒歩	自転車	バス	電車とバス	自転車とバス	自転車と電車	自動車	その他	合計
1年	2	98	0	0	0	45	13	2	160
2年	0	84	0	0	0	35	6	2	127
3年	3	100	0	1	1	26	17	3	151
合計	5	282	0	1	1	106	36	7	438

(7) 卒業生数

過程別	今市農学 58~ 22	出雲農高 23	出雲産高 24~ 27	出雲農林高校																										計							
				18期 ~48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73		74	75	76	77	78	79	
				28~ 58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		21	22	23	24	25	26	
全日制	農業	523	97	196	1356	30	39	37	39	37	36	36	36	31	33	37	39	40	34	36	33																2,745
	農化				440																															440	
	農土木			115	1325	31	32	37	30	31	27	38	27	38	34	38	36	34	31	34	34																1,972
	畜産				1259	27	36	34	34	34	30	26	37	32	31	37	39	33	37	35	33																1,794
	園芸				470	32	38	37	37	37	37	39	40	37	37	38	39	37	33	33	35																1,056
定時制	食製				360	33	37	37	38	38	40	40	39	37	37	39	38	34	40	32	31															950	
	農業			55	619																														674		
全日制	植物科学																																		513		
	生産環境																																		166		
	環境科学																																		266		
	食品科学																																		546		
動物科学																																			529		
								統計										11,651																			

(8) 進路状況

平成 25 年度卒業生 進路状況

平成 26 年度卒業生 進路状況

進路別	植物科学科		環境科学科		食品科学科		動物科学科		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
進学	4年制大学	1	2	1		1	4	2	6	5	11
	短期大学					7		1	8	8	
	看護・医療系専門学校	1	1	1		1	1		3	2	5
	その他の専修学校	1	5	3	3	1	12	1	10	6	30
	農業系大学校	2	1			1			1	3	2
	未定										
小計	5	9	5	3	3	21	5	14	18	47	65
就職	一般企業 県内	8	6	8	2	2	8	2	7	20	23
	一般企業 県外				2	1	1	2	3	5	8
	公務員 公務員										
	公務員 自衛官					1			1		1
	未定										
小計	8	6	8	4	4	9	4	9	24	28	52
合計	13	15	13	7	7	30	9	23	42	75	117

進路別	植物科学科		環境科学科		食品科学科		動物科学科		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
進学	4年制大学	1		1		1		2	2	3	5
	短期大学		1			6		1	8	8	
	看護・医療系専門学校	1	1			4		1	1	6	7
	その他の専修学校	5	7	2		5	13	1	11	13	31
	農業系大学校	3		2				1	1	6	1
	未定										
小計	9	9	6		5	24	2	16	22	49	71
就職	一般企業 県内	7	6	16	5	1	8	1	10	25	54
	一般企業 県外		1			1	2	1	2	3	5
	公務員 公務員			1					1		1
	公務員 自衛官							1	1		1
	未定										
小計	7	7	17	5	1	9	4	11	29	32	61
合計	16	16	23	5	6	33	6	27	51	81	132

進学	就職
55.6%	44.4%

進学	就職
53.8%	46.2%

(9) 免許・資格等取得状況

資格の名称	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	資格団体
日本漢字能力検定	2 級	5	1	日本漢字能力検定協会
	準 2 級	17	43	
	3 級	76	106	
実用数学技能検定	準 2 級	0	1	日本数学検定協会
	3 級	4	36	
実用英語検定	準 2 級	1	2	日本英語検定協会
	3 級	3	25	
文書処理能力検定	ワープロ 2 級	16	16	全国経理教育協会
	ワープロ 3 級	88	102	
	表計算 3 級	23	0	
家庭科技術検定	食物 1 級	0	0	全国高等学校家庭科教育振興会
	食物 2 級	0	0	
	食物 3 級	3	12	
	被服 3 級	0	0	
日本農業技術検定	2 級	1	2	日本農業技術検定協会
	3 級	82	144	
危険物取扱者	丙種	10	9	県知事
	乙種第 1 類	2	1	
	乙種第 2 類	3	1	
	乙種第 3 類	1	1	
	乙種第 4 類	13	6	
	乙種第 5 類	1	1	
バイオ技術者認定試験	初級	13	15	日本バイオ技術教育学会
フラワー装飾技能士	2 級	0	0	中央職業能力開発協会
	3 級	3	3	
ボイラー小型	6	14	14	厚生労働省
測量士補	6	0	10	国土交通省
アーク溶接	11	6	14	
小型車両系建設機械（整地運搬等）の運転業務	10	17	27	
小型車両系建設機械（解体等）の運転業務	18			
ローラー運転業務	11	6	24	
クレーンの運転業務	23	12	20	
玉掛けの業務	20	12	0	
レタリング技能検定	3 級	1	16	公益財団法人 国際文化カレッジ
食生活アドバイザー	2 級	1	2	FLA ネットワーク協会
	3 級	23	36	
愛玩動物飼養管理士	2 級	11	13	日本愛玩動物協会

## 5. 沿 革

### (1) 沿革概要

大 4. 4.26～大 7. 3.31	簸川郡今市町外5村学校組合立農学校
大 7. 4. 1～大 8. 9.21	簸川郡今市町外5村学校組合立実業学校
大 8. 9.22～大 9. 3.31	簸川郡今市実業学校
大 9. 4. 1～大12. 3.31	簸川郡立今市実業学校
大12. 4. 1～昭 4. 3.28	島根県立今市実業学校
昭 4. 3.29～昭 8. 3.31	島根県立今市農商学校
昭和 8 年度～昭和22年度	島根県立今市農業学校
昭和23年度	島根県立出雲農業高等学校
昭和24年度～昭和27年度	島根県立出雲産業高等学校
昭和28年度～	島根県立出雲農林高等学校

### (2) 歴代校長

- |                      |                                   |
|----------------------|-----------------------------------|
| ① 簸川郡今市町外5村学校組合立農学校  | 加藤 恵造 (大 4. 4.26～大 7. 3.31)       |
| ② 簸川郡今市町外5村学校組合立実業学校 | 中曾根三郎 (大 7. 4. 1～大 8. 9.21)       |
| ③ 簸川郡今市実業学校          | ” (大 8. 9.22～大 9. 3.31)           |
| ④ 簸川郡立今市実業学校         | ” ・松崎為三郎 (大 9. 4. 1～大12.30.31)    |
| ⑤ 島根県立今市実業学校         | 松崎為三郎・深田愛之介 (大12. 4. 1～昭 4. 3.28) |
| ⑥ 島根県立今市農商学校         | 深田愛之介・古川 篤 (昭 4. 3.29～昭 8. 3.31)  |
| ⑦ 島根県立今市農業学校         | 竹内 重顕 (昭和 8 年度～昭和11年度)            |
|                      | 高橋 昇 (昭和12年度～昭和14年度)              |
|                      | 金丸 清市 (昭和15年度～昭和18年度)             |
|                      | 金田 義務 (昭和19年度～昭和22年度)             |
| ⑧ 島根県立出雲農業高等学校       | ” (昭和23年度)                        |
| ⑨ 島根県立出雲産業高等学校       | 山本 竜一 (昭和24年度～昭和27年度)             |
| ⑩ 島根県立出雲農林高等学校       | 石橋 昌平 (昭和28年度～昭和32年度)             |
|                      | 野津要三郎 (昭和33年度～昭和35年度)             |
|                      | 鹿田 三郎 (昭和36年度～昭和39年度)             |
|                      | 瀬尾 正三 (昭和40年度～昭和43年度)             |
|                      | 渡邊 義治 (昭和44年度～昭和48年度)             |
|                      | 川井 俊也 (昭和49年度～昭和50年度)             |
|                      | 星野 早苗 (昭和51年度～昭和54年度)             |
|                      | 畑 栄 (昭和55年度～昭和57年度)               |
|                      | 内田 達郎 (昭和58年度～昭和62年度)             |
|                      | 大村 具美 (昭和63年度～平成 3 年度)            |
|                      | 石橋 忠男 (平成 4 年度～平成 6 年度)           |
|                      | 青木 充之 (平成 7 年度～平成 9 年度)           |
|                      | 福田 政文 (平成10年度～平成14年度)             |
|                      | 佐野 明 (平成15年度～平成20年度)              |
|                      | 桑原 克夫 (平成21年度～平成23年度)             |
|                      | 山藤 美之 (平成24年度～平成26年度)             |
|                      | 佐藤 睦也 (平成27年度～ )                  |

### (3) 主な事業

〔年 月 日〕	〔事業概要〕
S 8. 3.31	設立認可（修業年限5年甲種5学級編成） 8. 4. 13 入学式
9. 9.26	校歌制定
9.11. 7	建築工事完了 開校ならびに落成式挙行
17.10.	尚志塾落成
18. 5.13	開校10周年記念式典
19. 4.11	農業科学級増加（10学級編成）
20. 4.11	農業土木科設置（5学級編成）
23. 4. 1	学制改革により高校となる（農業科6学級、農業土木科3学級編成）
23. 7.20	定時制認可 23. 8. 3 定時制中心校開校 23. 8. 4 西須佐分校開校
24. 2.	校舎増築落成
24. 4. 1	県立出雲商工高等学校と統合（農業部と称し、本部を置く）
25.10. 1	西須佐分校校舎落成、三谷実習林取得
26年度	（本部を商工部へ移転）
27. 4. 1	畜産科設置（3学級） 農業科3学級となる
28. 4. 1	独立校となる
29. 4. 1	須佐分校と改称
29.10. 8	開校20周年記念式典（校歌制定、図書館改造、温室・畜舎・農産加工室増築）
32. 4. 1	学則制定、佐田分校と改称 32. 12. 14 佐田分校増築落成
33. 3.30	校門改築、屋外バレーコート建設
34. 7.30	自動車小屋増築 34. 1. 26 相撲場落成 34. 3. 30 農場教室落成
35. 3.10	農業動力実験室落成、校舎塗装、体育館床張替
36. 3.31	校舎増築落成 同敷地埋立工事完了 講堂床板張替 本館作業場一部屋根替 補導室 保健室落成
37. 2. ~37. 3.	自動車置場増築 畜産加工室落成 畜産管理室 家畜舎落成 出東農場移管
38. 3.31	高松農場 家畜放牧場新設 豚舎・温室・作業場兼収納室新設 敷地造成工事完成
38. 4. 1	農業科1学級募集増（農芸化学コース）
38.10. 5	開校30周年記念式典（校旗新調、庭園造成その他）
38. 3.31	管理室（高松農場） 材料室・開放牛舎・豚舎・鶏舎・家庭科2教室新築落成
39. 8.31	家庭科2教室増築落成 屋内体育館（B-1、474㎡） 畜産管理室・同実験室 ふ卵育雛室新築 運動場拡張工事完成
40. 9.30	農具室341㎡新築 41. 3. 31 肥料舎106㎡新築 実習用地購入 農産加工室改造
41. 4. 1	佐田分校定時制募集停止普通科第2学年に編入学
42. 3.20	実習用地購入8,688㎡
42. 3.31	出東農場県移管
42. 4. 7	寄宿舎建物敷地移管（敷地686㎡ 建坪284㎡）
43. 3.30	実習用地購入8,363㎡ 農機具整備実習室137㎡ 作物畜産実験室137㎡改築
43. 8.19	国有地564.51㎡を学校用地として移管
44. 3. 7	材料構造実験室新築（建坪210.60㎡）
44. 3.31	半分実習用地購入（山林）39,897.90㎡ 天神字小関実習用地購入（水田）1,431㎡
45. 2.	搬送車庫新築163㎡ 手洗所新築33㎡
45. 3.	体育部部室新築87㎡
45. 4. 1	園芸科設置 定時制農業科募集停止
45. 9.	半分農場造成23,000㎡
46. 4. 1	出雲市下横町及び東園町に新校舎建築用地として159,180㎡を取得
47. 3.21	温室192㎡を新設
48. 3.31	定時制農業科廃止
48. 4. 1	食品製造科設置、普通教室棟（鉄筋3階）2,210㎡、作物実習棟（平屋）615㎡竣工
49. 1. 8	開校40周年記念館256㎡竣工
50. 3.	牛舎（鉄筋2階建）619.50㎡ 豚舎（繁殖）213.44㎡ 鶏舎（採卵）220.78㎡ 温室（観葉） 300.00㎡ ボイラ室（温室用）21.37㎡ サイロ2基竣工
50.10.	農業特別教室棟（鉄筋3階）2,433.315㎡竣工
51. 4.	畜産実習室（鉄骨平屋）353.00㎡ サイロ（2基）竣工
51. 7.	校門・通用門竣工 鉢物温室192.00㎡ 車庫162.50㎡ 移築
51. 8.	管理棟（鉄筋3階）3,054.00㎡ 加工関係実習棟（鉄骨平屋）6,600㎡ 竣工
51.10. 8	旧校舎離校式 新校舎入校式
51.10. 8	屋内運動場2,208.00㎡竣工 52. 1. 肥育豚舎210.00㎡ 堆肥舎300㎡ 竣工
52. 2. ~52. 3.	園芸関係実習棟（鉄骨平屋）600.00㎡竣工 用土作業室162㎡ 竣工
52. 4.28	校舎移転改築竣工式・創立40周年記念式典
52. 5.	高等学校生徒指導研究推進校（2ヶ年） 52. 5 畜魂碑建立

53. 3.16~53. 3.27	格技場 525.00 m <sup>2</sup> 竣工 中難・育雛鶏舎・ぶどう温室・油庫プロイラー鶏舎竣工
53.10.	佐田分校校舎新築竣工
54. 1.10	連続式畜糞発酵装置完成
54. 3.31	寄宿舎（明耕寮）604.00 m <sup>2</sup> 竣工
55. 3.13	農業実習棟（第4棟）570.00 m <sup>2</sup> 竣工 部室 24.00 m <sup>2</sup> 竣工（第1）
55.11.	庭園完成（第3棟前東、卒業記念分）・テニスコート整備
56. 2.	体育器材庫完成・マイクロバス購入
56. 8.10	記念館炊事室、シャワー室完成 56. 10. 30 格技場の増築（ウエイトリフティング場 400.00 m <sup>2</sup> ）竣工 アクリル温室 250.00 m <sup>2</sup> 竣工
57. 3. 3	切花温室 154.00 m <sup>2</sup> 竣工
57.10. 3	第37回国民体育大会（「くにびき国体」）秋季大会会場（ウエイトリフティング）
58. 3.19	部室 48.00 m <sup>2</sup> 竣工（第2）
58. 4. 1	佐田分校は、大社高等学校に移管
58.11.20	創立50周年記念式典
60.12.18	顕彰碑（栄光）建立
63.10.26~63.10.28	第39回日本学校農業クラブ全国大会・島根大会、測量・家畜審査競技開催
H元. 1. 8	第39回日本学校農業クラブ全国大会記念碑（出農の雄飛永遠に）建立
元. 4. 1	植物バイオ施設設備導入（温室、実験室の改装）
2. 3.31	動物バイオ設備導入（授精卵移植備品、実験室の改装）
2.11.19	硬式野球場完成・野球場開きの式典
3. 3.25	菌じんバイオ・施設・設備導入
3. 3.11	全国農業高校初のトータルステーション・リモートセンシング設備導入
3.12. 5	いきいきシマネスクール環境整備事業（小動物ふれあい広場・田園広場）完成
3.12.10~ 3.12.13	韓国慶尚北道・金泉農林高等学校交流並びに教育施設視察
4. 9.12	学校週5日制月1回始まる
5. 4. 1	教育課程に総合選択制を導入
5. 4. 3	校歌碑建立（大村具美元校長寄贈）
5.10.31	園芸実習室（デザイン創造新温室）竣工 340
5.11.20	創立60周年式典挙行（中庭の整備他）
7. 3.31	島根県「緑の公共空間創造事業」によりトチノキの植栽
8. 3.25	飼料園（13,414.00 m <sup>2</sup> ）の確保
8.10. 3	日本学校農業クラブ全国大会鑑定競技園芸部門 最優秀賞 福田雅之 日本学校農業クラブ全国大会意見発表部門3年連続出場・優秀賞 遠藤清志
10. 1.24	高校生による食生活改善研究活動農林水産大臣賞受賞 食品製造科2年
10. 4. 1	学科再編 植物科学科（植物応用・景観施工）、生産環境科（生産流通・地域開発）、 食品科学科（食品栄養・生産応用）、動物科学科（動物応用・動物工学）
10. 4. 1	環境保全系（80人）、応用生物系（80人）のくくり募集による入学初年度
10. 9.30	農場実習準備室新築 33.00 m <sup>2</sup>
11. 3.25	植物・微生物バイオ実習棟完成、大型ブドウハウス・デラウェアハウス完成
11.10.18	インターンシップ実習開始
12. 3.25	愛玩動物ふれあい広場と動物バイオ実習棟完成、水田圃場整備改修
12. 9. 1	学校評議員制度導入
13. 3.31	牛舎、堆肥舎新築
13. 7. 7	学科再編施設設備事業竣工式
13. 9. ~14. 3	校舎等リフレッシュ工事屋根防水・外壁改修（管理棟・教室棟・特別教室棟・武道場）
14.11.30	校舎等リフレッシュ工事竣工（教室棟、明耕寮）
15. 3.26	食品加工実習室等改修工事竣工
15. 8.31~15.10.20	屋内運動場（照明設備）（床）改修工事竣工
15.11. 8	創立70周年記念式典、記念植樹（生徒一人一本のアジサイ植樹）・マイクロバス恵贈
16. 2.25	屋内運動場（ウエイトリフティング場）改修工事竣工
16. 3.15	研究紀要発刊
16. 4. 1	学科改編 植物科学科（草花栽培・作物栽培）、環境科学科（環境土木・造園デザイン）、 食品科学科（食品化学・食品醸造）、動物科学科（産業動物・社会動物）
16. 4. 1	学科募集による入学生初年度、1年生集団宿泊研修開始
16. 8. 7~16. 8.10	全国高校総体ウエイトリフティング競技選手権大会開催
16.10.15	シラバス発刊、農場要覧発刊
17. 2. 8	全日本学校緑化コンクール学校環境緑化の部 特選（文部科学大臣賞）
17. 3. 1~17. 3.25	記念館改修、フェンス・防風ネット等改修
17. 3.24	実践集録「楊樹の風」発刊（研究紀要改題）
17. 5. 7	文部科学省目指せスペシャリスト（スーパー専門高校）の研究指定（3ヶ年）
17. 7.15	読売教育賞「学校づくり部門」優秀賞
17.11.15	「農業の研究・教育・普及に関する協定」の締結
17.12.10	チャレンジショップ（出農だんだん村）オープン

18. 3. 3	国際貢献旅行ウズベキスタン共和国訪問（6泊7日）開始 国内起業研修旅行 広島、岡山、愛媛、香川各県（1泊2日）開始
18. 4.10	トレーニングマシン恵贈
18.12. 7	ウズベキスタン共和国サマルカンド農業カレッジとの交流協定締結
19. 3.29	樹木学習園恵贈
19. 4.27	緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞
19. 5. 1	特別支援教育の開始
19. 8.23～19. 8.24	全国国際教育研究大会 島根大会開催
19.11.14	国際貢献旅行ウズベキスタン共和国訪問
19.12.14	文部科学省研究指定 目指セスペシャリスト（スーパー専門高校）研究発表会
20. 3.	アイスクリーム実習棟を建設
20. 4. 1	高松農場を出雲養護学校へ移管
20. 5 ～20.12	国際交流団来校（フィリピン・中国・フィンランド・東南アジア諸国）
20. 7. 7	地域産業の担い手育成プロジェクト事業研究指定
21. 1.16	出雲農林発表会の開催
21.11.30	ウエイトリフティング屋外練習場の設置
22. 3.26	校舎内一部バリアフリー化
22. 3.26	ふれあい動物園の改修
22. 8.31	屋内運動場の耐震補強工事
23. 9.30	特別教室棟耐震補強工事
24. 3.23	肉加工室空調設備
24. 6. 1～24. 9.28	産振施設（第1食品実習棟、第2食品実習棟、作物実習棟、畜産実習棟）耐震補強工事
24.12.18～25. 3.22	第1食品実習棟ボイラー更新
25. 6.16	野球部創部25周年記念試合
25.11.10	「地食甲子園 inはまだ2013」 グランプリ受賞
25.11.16	創立80周年記念式典、記念植樹・マイクロバス恵贈
25.11.24	「全国農業高校お米甲子園」金賞受賞
25.11. 2～26. 3.20	屋内運動場・産振施設（園芸実習棟、第1食品実習棟、第2食品実習棟） リフレッシュ工事（屋根防水改修、外壁改修、建具改修）
25. 7.30～25. 8.23	普通教室照明設備増設改修
25.10.18～25.10.31	農場防風ネット修繕
25.12.18～26. 3.20	園芸用土作業室屋根改修
26. 1.23～26. 3.26	教室棟窓ガラス、玄関展示ケース耐震補強
26. 2. 8～26. 3.24	自転車小屋照明増設
26. 6.20	ファミリーマートとの共同開発したコラボ商品「クッキーシュー」と「レアチーズケーキ」が中四 国地方のファミリーマートで限定販売
26. 7. 9～27. 2.27	産業施設（農業実習棟・作物実習棟・畜産実習棟）リフレッシュ工事（屋根防水改修、外壁改修）
26. 8. 8	中国プロジェクト発表会「環境部門」最優秀賞 全国大会出場
26.11.24	「全国農業高校お米甲子園」特別優秀賞
27. 1.21～27. 3.23	産業施設（第5棟米貯蔵庫）改修工事

#### (4) 部活動成績

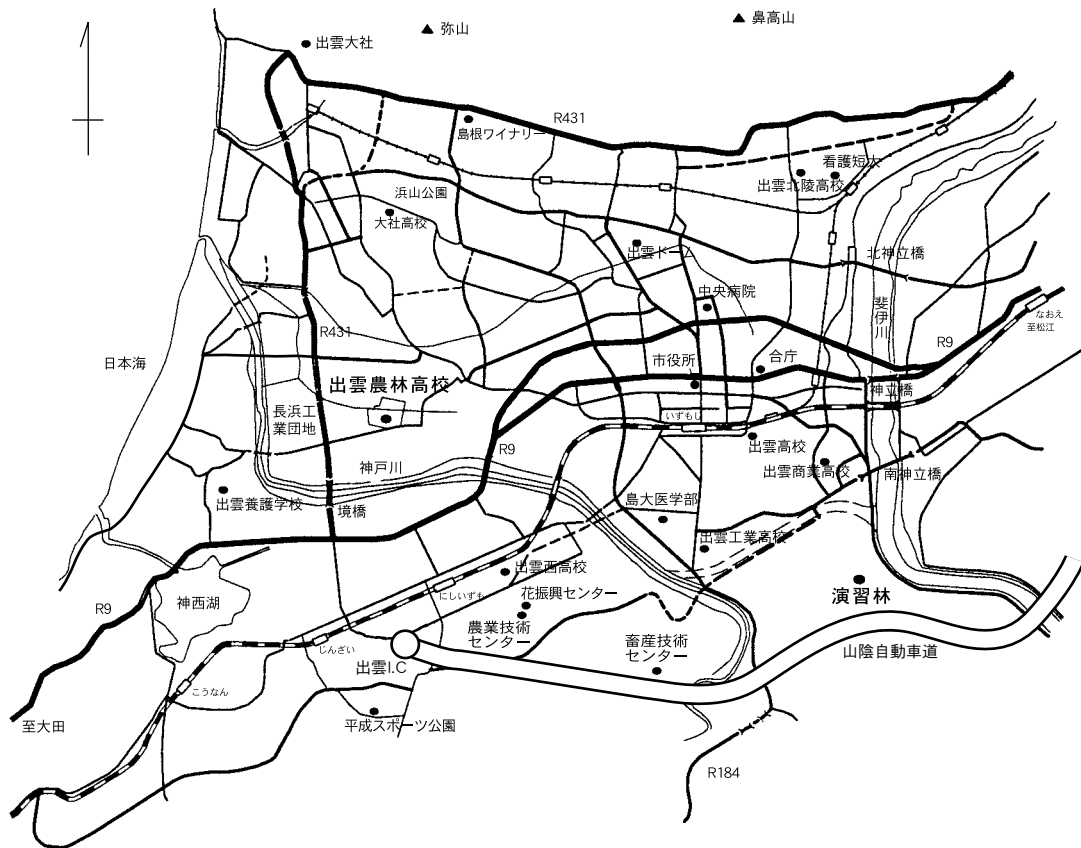
〔年 月 日〕

S 58. 8. 5	全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技 52 kg級 優勝 竹田 貢
58.10. 2	全日本陸上競技選手権大会女子 1,500m 1位 大国美喜子
58.10.16	国民体育大会少年女子 1,500m 1位 大国美喜子
58.10.18	国民体育大会ウエイトリフティング競技 52 kg級 優勝 竹田 貢
59.10.13	国民体育大会ウエイトリフティング 52 kg級 優勝 荒木修司
63. 8.12	全国高校総体ウエイトリフティング競技 90 kg級 優勝 内藤誠一
H 6. 8.12	全国高校総体ウエイトリフティング 99 kg以上級 日本高校新記録 優勝 今岡和則
8. 3.25	第11回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 59 kg級 優勝 矢野博志
8. 8. 2	全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技 59 kg級 優勝 矢野博志 (ジャーク日本高校新記録樹立)
8.10.13	第51回国民体育大会ウエイトリフティング競技 59 kg級 優勝 矢野博志
18. 8. 6	全国高校総合体育大会ウエイトリフティング競技 62 kg級 2位 中島俊介
18.10. 9	国民体育大会カヌー競技 カナディアン・シングル 200 m 6位 山本祥哲
19. 3.26	全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 85 kg級 3位 小川宏和
20. 3.	全国高等学校ウエイトリフティング競技 6位 吾郷英之
20. 8. 7	全国高等学校総合体育大会カヌー競技 カナディアン・ペア 500m 7位 鎌田・川谷
20. 8. 9	全国高等学校総合体育大会カヌー競技 カナディアン・ペア 200m 6位 鎌田・川谷
20. 9.29	第63回国民体育大会カヌー競技 カナディアン・ペア 500 m 7位 鎌田・川谷
20.10. 1	第63回国民体育大会カヌー競技 カナディアン・ペア 200m 6位 鎌田・川谷
20.10. 4	第63回国民体育大会ウエイトリフティング競技 62kg級 6位 吾郷英之

21. 3.27 全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 62kg級 6位 波部真也  
21. 7.19 全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会 58kg級 松井 悠  
トータル6位入賞  
21. 8. 9 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技 62kg級 波部真也  
ジャーク3位入賞 トータル5位入賞  
21. 9.27 国民体育大会ウエイトリフティング競技 62kg級 波部真也  
スナッチ6位入賞 ジャーク7位入賞 トータル7位入賞  
21. 9.29 国民体育大会ウエイトリフティング競技 94kg級 中田勝義  
スナッチ5位入賞 ジャーク4位入賞 トータル4位入賞  
22.10. 4 国民体育大会ウエイトリフティング競技 105kg級 濱村正輝  
スナッチ7位入賞 ジャーク6位入賞 トータル6位入賞  
23. 8. 3 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技 62kg級 江角宗生 トータル8位入賞  
23. 8. 6 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技 105kg級 濱村正輝 スナッチ5位入賞  
トータル5位入賞  
全国高等学校総合体育大会カヌー競技 女子カヤックフォア 500m 5位  
23. 8. 8 全国高等学校総合体育大会カヌー競技 女子カヤックフォア 200m 8位(田和・高橋・清水・矢田)  
23.10. 7 国民体育大会カヌー競技 女子カヤックシングル 500m 4位 田和里美  
23.10. 8 国民体育大会ウエイトリフティング競技 56kg級 加納 渉  
スナッチ8位入賞 ジャーク8位入賞 トータル8位入賞  
国民体育大会ウエイトリフティング競技 62kg級 江角宗生  
ジャーク5位入賞 トータル7位入賞  
23.10.10 国民体育大会ウエイトリフティング競技 105kg級 濱村正輝  
スナッチ2位入賞 ジャーク4位入賞 トータル3位入賞  
24. 8. 7 全国高等学校総合体育大会カヌー競技 男子カナディアンフォア 500m 5位  
24.10. 2 国民体育大会カヌー競技 男子カナディアン 500m 7位  
25.10.23~25.10.24 農業クラブ全国大会 農業鑑定競技会(園芸部門2名、畜産部門3名、食品科学部門2名)、家畜  
審査競技会(乳用牛の部1名)計8名優秀賞受賞  
25. 7.20 全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会 48kg級 渡部柚奈 6位入賞  
25.10. 3~25.10. 7 国民体育大会 77kg級 河原裕樹 6位入賞  
85kg級 北村圭佑 S 6位入賞 C&J 5位入賞 トータル4位入賞  
25. 8. 1~25. 8. 4 全国高等学校総合体育大会 男子C-1 200m・500m 長島拓人 6位入賞  
女子K-2 500m 大國・高見 5位入賞  
25.10. 4~25.10. 7 国民体育大会 男子C-1 200m 長島拓人 5位入賞  
500m 長島拓人 4位入賞  
26. 6.21~22 中国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会 学校対抗の部2年連続優勝  
26. 8. 3 全国高等学校総合体育大会 77kg級 山下大智 トータル8位入賞  
26. 8. 8 中国プロジェクト発表会(環境)3年植物科学科 5名 最優秀賞受賞  
26.10.13~16 国民体育大会カヌー競技 男子C-2・500m 奥井・奥井 7位入賞  
男子C-2・200m 奥井・奥井 8位入賞  
女子K-2・500m 井上・古殿 8位入賞  
女子K-4・500m 足立・大國・原・藤江 8位入賞  
女子K-4・200m 足立・大國・原・藤江 8位入賞  
26.10.22 農業クラブ全国大会 農業鑑定競技(区分:畜産1名、区分:農業土木1名)計2名優秀賞受賞  
26.11.23 お米甲子園2年連続入賞 特別優秀賞 3年植物科学科  
27. 3.28 全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 85kg級 片寄慎也  
クリーン&ジャーク2位入賞 トータル3位入賞  
27. 3.28 2015カヌースプリントジュニア世界選手権大会出場決定 原 綾海

## 6. 学校環境

### (1) 校地位置図



### (2) 施設設備

- ① 校地  
 総面積 172,563㎡
- ② 建物  
 構造別・用途別面積 (単位㎡)

用途	構造	木造	R C 造	S・C B 造	計
校舎		218	7,742	8,768	16,728
屋内運動場			2,268		2,268
武道場				933	933
寄宿舎			625		625
その他		499	6	324	829
計		717	10,641	10,025	21,383

### ③ 校舎内訳 (単位㎡)

区分	普通教室	特別教室								実験実習室	管理その他	計
		化学	音楽	生物	調理	被服	視聴覚	図書	美術			
室数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	9,676	5,324	17,347
面積	1,013	1,334										



### (3) 図書館の概要

#### ① 図書館蔵書冊数

分類項目	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計
冊数	1293	526	1551	1797	1710	1330	1765	2198	482	8032	20684
構成比 (%)	6.3	2.5	7.5	8.7	8.3	6.4	8.5	10.6	2.3	38.8	100
学図基準率	6	3	8	8	16	11	16	7	6	19	100

#### ② 増加数 (平成26年度)

分類項目	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計
購入	1	9	6	30	7	73	13	77	2	308	526
寄贈	7		2	1				2		3	15
合計	8	9	8	31	7	73	13	79	2	311	541

#### ③ 利用状況 (平成26年度)

分類項目	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計
貸出冊数	8	31	7	47	21	151	79	69	9	904	1326
構成比 (%)	0.6	2.3	0.5	3.5	1.6	11.4	6.0	5.2	0.7	68.2	100

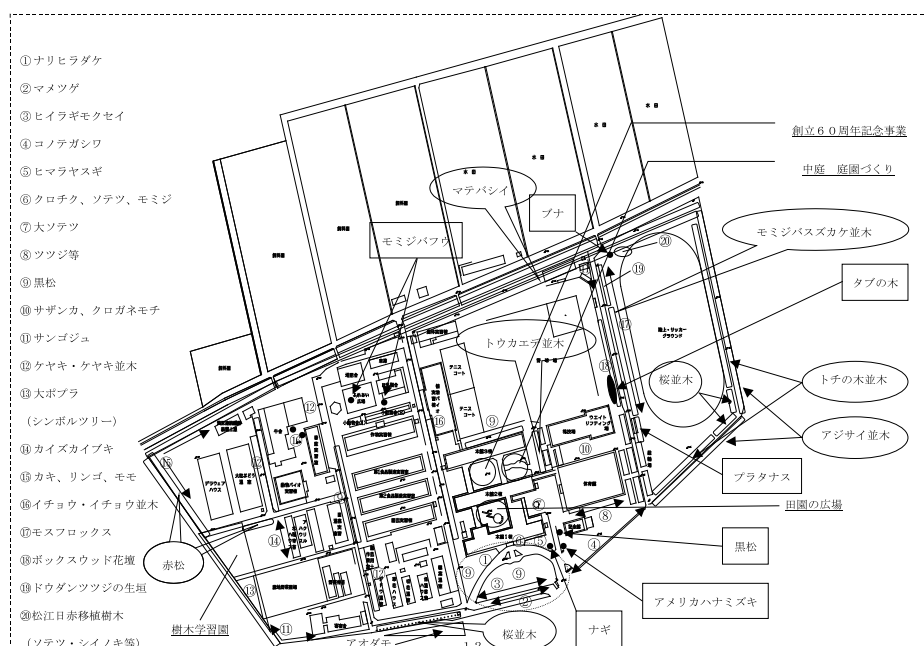
#### ④ 施設設備

広さ			
図書室		視聴覚室	
面積	収容人数	面積	収容人数
132㎡	45人	135㎡	63人

#### ⑤ 備品 (主なもの)

- ・ビデオデッキ BDプレイヤー ビデオプロジェクター (液晶) ・大スクリーン ・OHP
- ・デスクトッププレゼンター ・16mm映写機 ・スライド映写機
- ・AVシステム機器 ・衛星放送受信器 ・ビデオカメラ ・モバイルパソコン

### (4) 緑化環境



## 7. 学校関連団体

### (1) 学校評議員

設置目的：地域に開かれた学校作りを推進するために、保護者や地域住民の意向を学校運営に反映させること、また学校運営の実態を情報公開して学校の説明責任を果たしていくことを目的とする。

花田 英治	元島根県教育庁教育監
野井 美香	ガールスカウト島根県第3団委員長
伊藤 慎治	農業経営者
横木 雅己	企業経営者
塚本 功治	P T A会長

### (2) PTA役員・評議員

設置目的：本会は、保護者と教職員との連携を密にし、もって教育の効果をあげると共に保護者及び教職員の教養の向上を図ることを目的とする。

会 長	塚本 功治	地区評議員	江田 浩一	学級評議員	坂本 慎二
副 会 長	山下 知一		門脇 秀毅		三宅 千秋
	奥屋 孝之		加村 新治		渡部 一郎
	佐藤 睦也		山根 恵美子		日野 ゆかり
監 事	江田 浩一		坂口 治		川瀬 克久
	加村 新治		高木 幸枝		奥井 祥之
			杉本 正志		中島 洋恵
			高見 節子		長岡 博文
			曾田 勇一		藤原 昌子
			飯塚 麻里		嘉本 栄子
			岩崎 裕二郎		仲西 晃司
			常松 芳孝		
			田中 祐治		
			常松 正純		
			荊尾 武志		
			對間 正美		
		小川 里美			
		有田 弘			
		佐藤 良吉			
		嘉藤 裕一			
		小川 治			
		佐藤 穂			

### (3) 卒業生会（耕魂会）役員

設置目的：本会は会員相互の親睦向上を図り、島根県立出雲農林高等学校の隆盛と会員の共存共栄とを企画することを目的とする。

会 長	古川 君和	S.38年卒
副 会 長	米山 広志	S.42年卒
	佐藤 睦也	学 校 長
監 事	伊藤 義巳	S.40年卒
	川上 幸博	S.50年卒

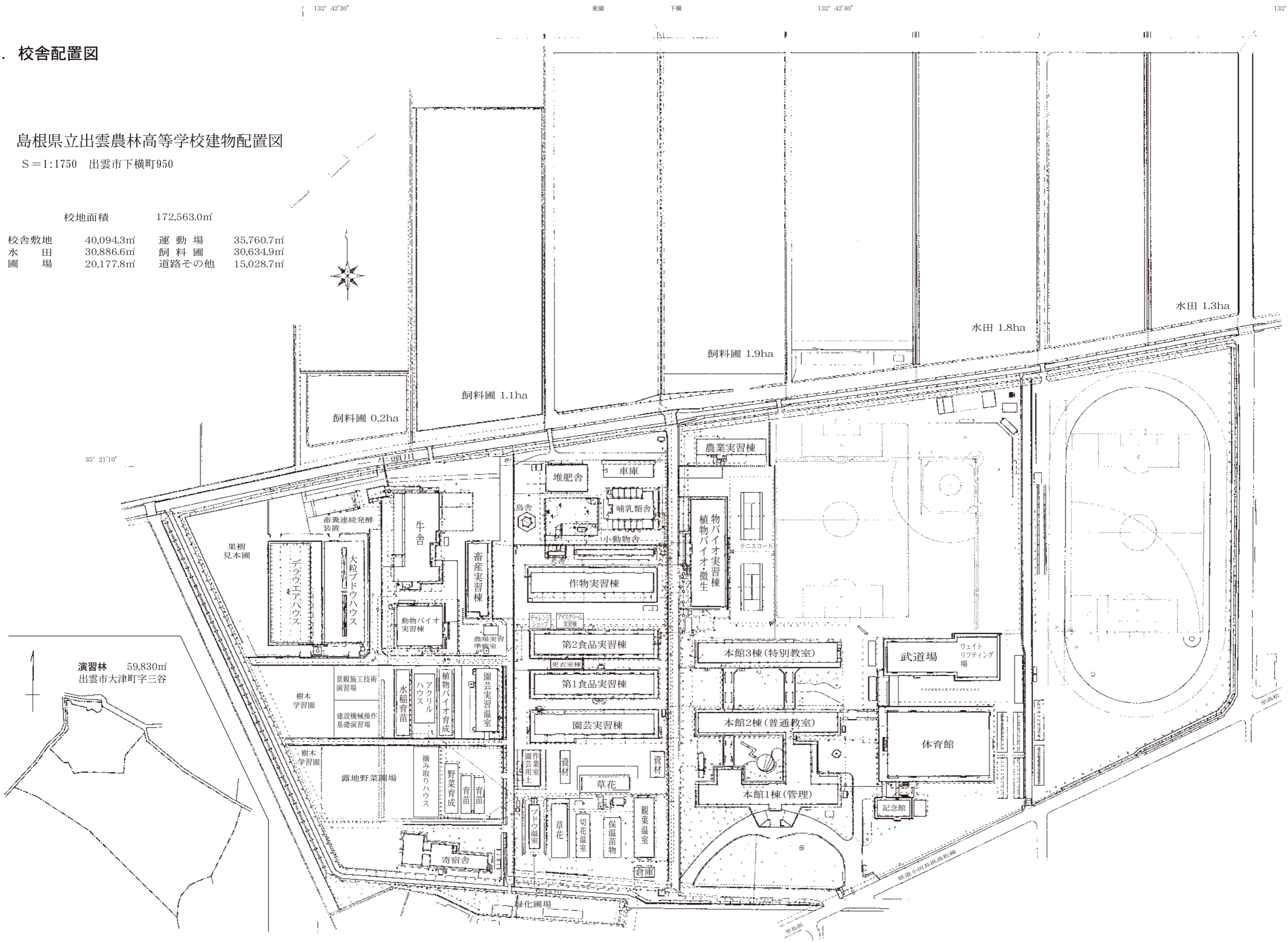


8. 校舎配置図

島根県立出雲農林高等学校建物配置図

S = 1:1750 出雲市下横町950

校舎敷地	40,094.3㎡	運動場	35,760.7㎡
水田	30,886.6㎡	飼料圃	30,634.9㎡
圃場	20,177.8㎡	道路その他	15,028.7㎡
校地面積	172,563.0㎡		

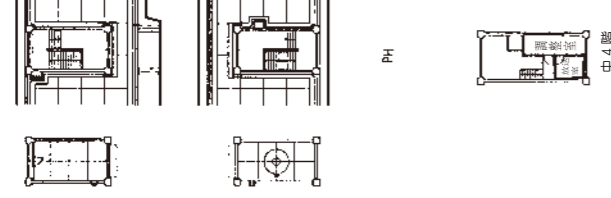
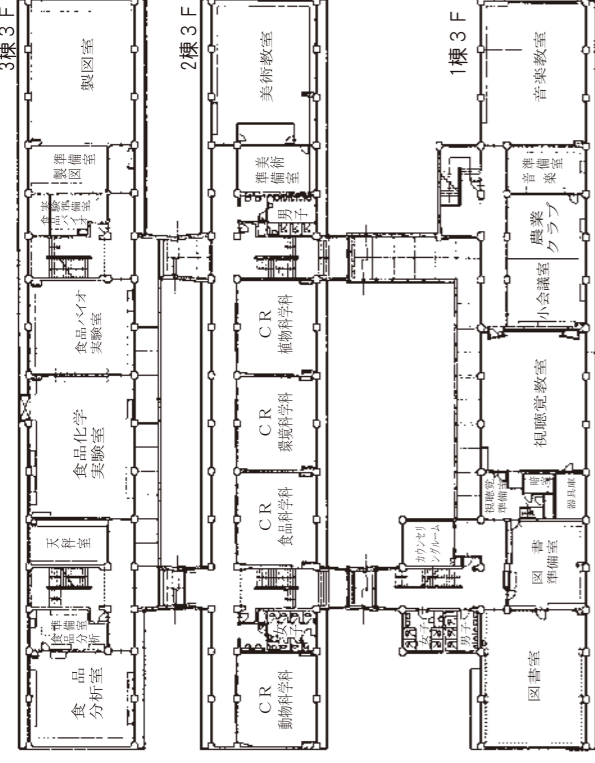


各室配置図

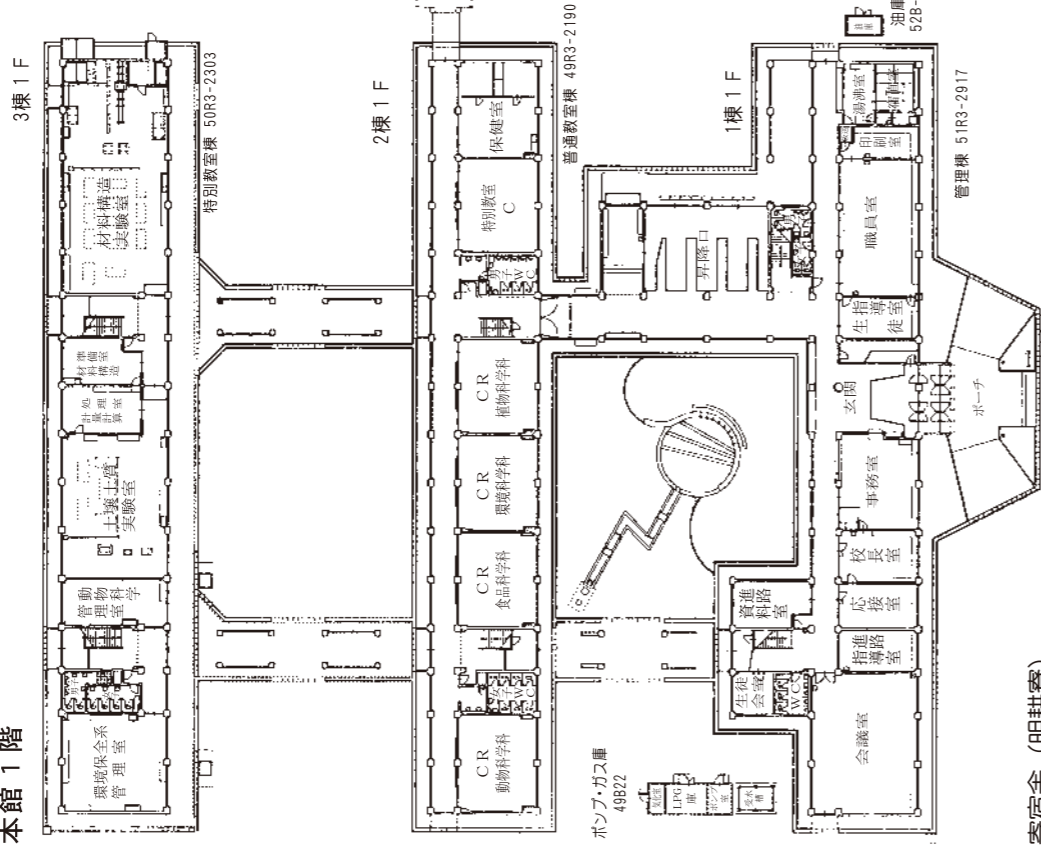
鳥根県立出雲農林高等学校建物平面図

S1:500 (A3) 1/May/2000

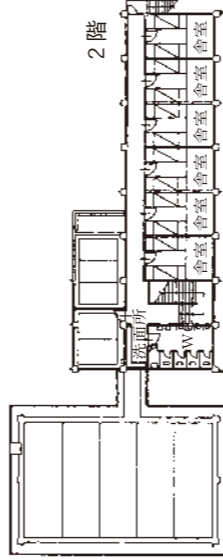
本館 3階



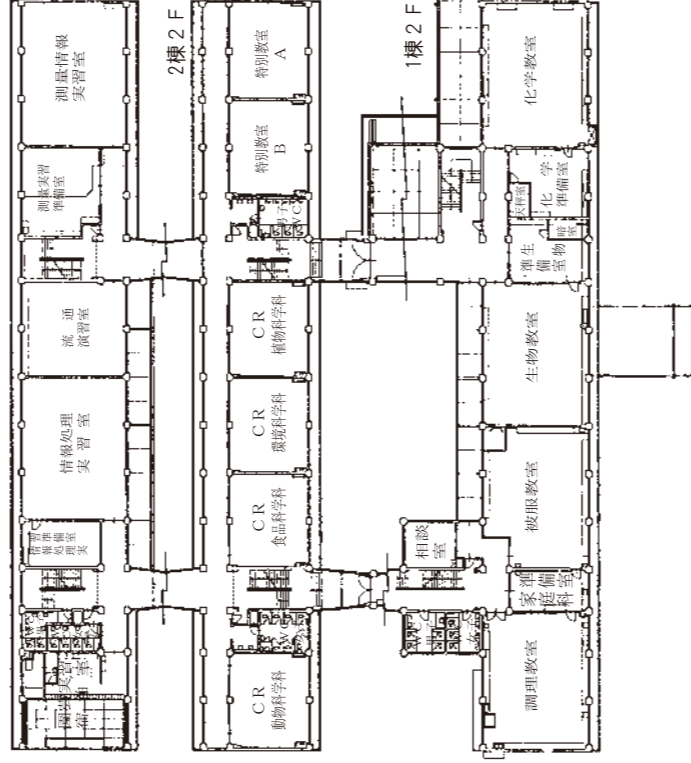
本館 1階



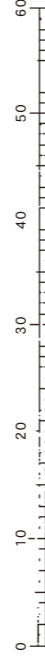
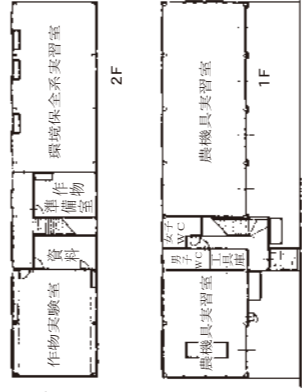
寄宿舎 (明耕寮)



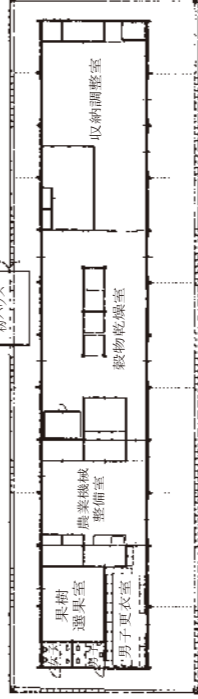
本館 2階



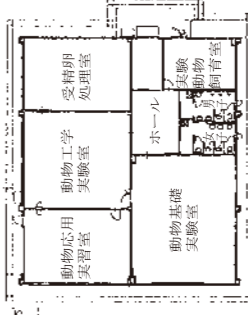
農業実習棟



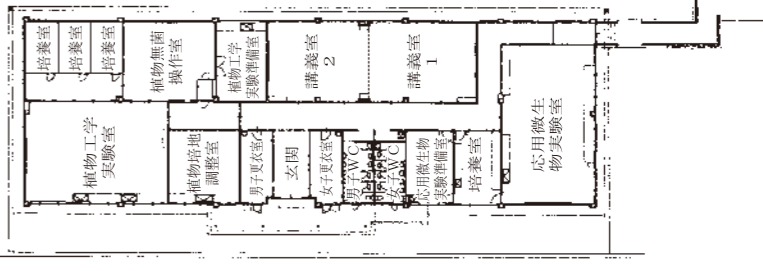
作物実習棟 48S-615



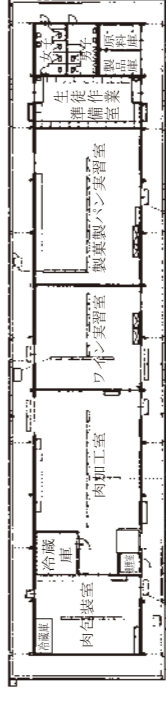
動物バイオ実習棟 11S-455



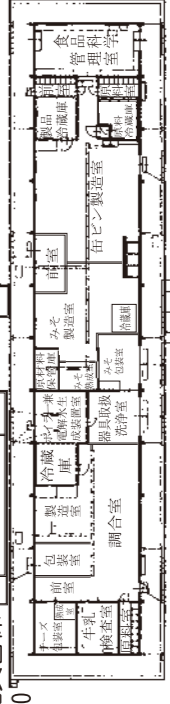
植物バイオ・微生物  
バイオ実習棟 10S-915



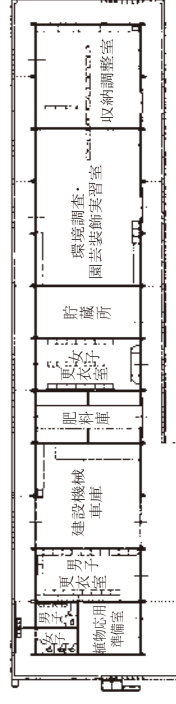
第2食品実習棟 42S-600



第1食品実習棟 51S-600



園芸実習棟 51S-600



# 耕魂 育命

見つけよう 自分の力の可能性



出雲農林高校公式キャラクター  
「モーリン」

## 平成27年度 学校要覧

島根県立出雲農林高等学校  
〒693-0046 出雲市下横町950番地  
ホームページ  
<http://www.izuno.ed.jp/>

代 表 ☎0853-28-0321  
進 路 指 導 室 ☎0853-28-2875  
動 物 科 学 管 理 室 ☎0853-28-0860  
植 物 ・ 環 境 管 理 室 ☎0853-28-0322  
食 品 科 学 管 理 室 ☎0853-28-3155  
FAX0853-28-0355